

Marketing Cloud リリースノート

Marketing Cloud™ の最新リリースおよびメンテナンスリリース（MR）情報について説明します。

2012 年 1 月 20 日

- [SocialAnalytics 1.2 メンテナンスリリース](#)
- [SiteCatalyst 15.2 メンテナンスリリース](#)
- [SiteCatalyst 14.9 メンテナンスリリース](#)
- [AppMeasurement](#)
- [DataWarehouse](#)
- [ReportBuilder 4.2.8 メンテナンスリリース](#)
- [AudienceResearch 1.1](#)（日本未提供）
- [AudienceManager 3.1 メンテナンスリリース](#)
- [SearchCenter 4.2](#)
- [Discover 2.9.6 メンテナンスリリース](#)
- [Test&Target 2.10](#)
- [Genesis 3 メンテナンスリリース](#)
- [Insight 5.4](#)
- [Search&Promote 8.7](#)（日本未発売）
- [Survey 3.2](#)
- [Recommendations 2.10](#)
- [Scene7](#)
- [Publish](#)（日本未発売）

SocialAnalytics 1.2 メンテナンスリリース

SocialAnalytics メンテナンスリリース（2012 年 1 月 20 日）で強化された機能および修正は次のとおりです。

- 追跡対象の用語が含まれているかどうかに関わらず、特定の Facebook ページをモニターできるように機能を追加しました。
- Facebook から否定的な好感度が収集されない問題を修正しました。
- ブログ、DailyMotion および Metacafe ネットワークでの SocialAnalytics による追跡対象が英語コンテンツのみに限定されることを示すラベルを Social Networks ページに追加しました。SocialAnalytics では、これらのネットワーク上の英語以外のコンテンツを追跡できません。

- Twitter の検索結果プレビュー (リアルタイム) が *NOT* 演算子に対して適切に機能しない問題を修正しました。
- 計算指標を定義しようとする時、「string 定数が終了していません」という内容のエラーが発生する問題を修正しました。
- 場合によって SocialAnalytics でレポートレットが取得できない問題を修正しました。
- SocialAnalytics の英語以外のバージョンで、以下を含む様々なローカリゼーションの問題を修正しました。
 - ボタンやドロップダウンリストが正常に動作しない、または正常に表示されない問題を修正しました。
 - 英語のメッセージやテキスト文字列が多くの場所で表示される問題を修正しました。これらのメッセージやテキスト文字列は、各言語設定で適切に表示されるようになりました。
 - メッセージやテキスト文字列が適切にフォーマットされていない、またはローカライズされていない問題を修正しました。
 - SocialAnalytics の日本語バージョンで、既に追加されているキーワードを追加した場合にエラーメッセージが表示されない問題を修正しました。

SocialAnalytics の最新情報について詳しくは、[SocialAnalytics ユーザーガイド](#)を参照してください。

SiteCatalyst 15.2 メンテナンスリリース

SiteCatalyst 15.2 メンテナンスリリース（2012 年 1 月 20 日）には、次の修正が含まれています。

- フォールアウトを含むダッシュボードをメール配信またはダウンロードすると値が 0 になる問題を修正しました。
- カンパニーが多数のレポートスイートを含む場合、ログイン直後に表示されるダッシュボードの読み込みが遅くなる問題を修正しました。
- ページまたはサイトセクションレポートで、訪問回数または訪問者数を含む一部の計算指をグローバル化すると選択できなくなる問題を修正しました。
- サイトセクションの深さレポートを PDF でダウンロードできない問題を修正しました。
- ダッシュボードを PDF でダウンロードまたは配信すると、レポートレットの最大詳細行数が適用されない問題を修正しました。
- ユーザー管理の「次回ログイン時にパスワード変更が必要」オプションが正しく動作しない問題を修正しました。
- 管理コンソールのログで SAINT 対象の変数名が括弧で囲まれて表示されるようにを更新しました。

- ・ 期間を「時間」に設定したアラートが、直前 1 時間分のデータ集計が終わる前に動作してしまう問題を修正しました。
- ・ データ抽出した CSV のヘッダーに、セグメントが適用されている場合でも「No Segment」と常に表示される問題を修正しました。
- ・ ダッシュボードやレポートの対象期間設定画面で、開始日や終了日を「周期的」から「特定日」に変更できない問題を修正しました。
- ・ ビデオの詳細レポートをダッシュボードに追加すると、「レポートレットを取得できません。」というエラーが表示される問題を修正しました。
- ・ トレンドレポートのアイテム選択で「不特定の」が選択されていると、選択されたアイテムの一番上が「None」と表示される問題を修正しました。
- ・ ブランド提携のロゴのサイズを変更する場合に発生するエラーが原因で、Excel レポートをダウンロードできない問題を修正しました。
- ・ ダッシュボードのレポートレットがゼロまたは空の値を含む場合に、「レポートレットを取得できません。」というエラーが表示される問題を修正しました。
- ・ 一部のレポートレットで、トレンドレポートの列が重複して表示される問題を修正しました。
- ・ レガシーではない新しいダッシュボードを FTP 配信設定した場合でも、電子メールで送信される問題を修正しました。
- ・ SAINT 分類の FTP インポートで「分類するデータセット」の「ラスト タッチ チャネルの詳細」が「ラスト タッチ チャネル」と表示される問題を修正しました。

SiteCatalyst 14.9 メンテナンスリリース

SiteCatalyst 14.9 メンテナンスリリース（2012 年 1 月 20 日）には、次の修正が含まれています。

- ・ マーチャンダイジング eVar に追加された注文回数の重複が適切に除外されなかった問題を修正しました。これにより、SiteCatalyst 15 と計算結果が一致する様になりました。
- ・ SearchCenter の一部のレポートが電子メールで送信できない問題を修正しました。
- ・ ページまたはサイトセクションレポートで、訪問回数または訪問者数を含む一部の計算指をグローバル化すると選択できなくなる問題を修正しました。
- ・ ReportBuilder および ExcelClient の一部のレポートを、項目数の多い発行リストを使用して電子メール配信できない問題を修正しました。
- ・ レガシーではない新しいダッシュボードを FTP 配信設定した場合でも、電子メールで送信される問題を修正しました。
- ・ 管理コンソールのログで SAINT 対象の変数名が括弧で囲まれて表示されるように更新しました。

- 四半期別ユニーク顧客数レポートに正しいデータが表示されるように修正しました。
- パーティシペーション指標を有料キーワードレポートに追加できない問題を修正しました。
- iPhone アプリの「SiteCatalyst」でレポート名にマルチバイト文字が含まれるとエラーになることがある問題を修正しました。最新バージョンは iTunes App Store からご利用いただけます。

AppMeasurement

JavaScript H.24.2

- v15 の新しい動画計測で、再生完了（Video Completes）を手動または自動で計測するための新しい `s.Media.complete()` メソッドが利用できるようになりました。詳細は、[Measuring Video in SiteCatalyst](#) を参照してください。
- IE で VML 要素の *OnClick* イベント時に JavaScript エラー「Attribute only valid on v:image」が発生する問題を修正しました。
- `linkTrackVars` で指定しても、コンテキストデータ変数がリンクトラッキングで送信されなかった問題を修正しました。コンテキストデータ変数は処理ルールで使用されます。

Flash-Flex 3.4.6

- v15 の新しい動画計測で、再生完了（Video Completes）を手動または自動で計測するための新しい `s.Media.complete()` メソッドが利用できるようになりました。詳細は、[Measuring Video in SiteCatalyst](#) を参照してください。

.NET 1.3.3

- v15 の新しい動画計測で、再生完了（Video Completes）を手動または自動で計測するための新しい `s.Media.complete()` メソッドが利用できるようになりました。詳細は、[Measuring Video in SiteCatalyst](#) を参照してください。

iOS 2.1.8

- スレッド処理の改善によりパフォーマンスを大幅に向上しました。
- iCloud のベストプラクティスに準拠するように、オフラインヒットのストレージを iCloud に同期されない場所に移動しました。
- ライブラリを Apple FAT バイナリフォーマットに変更しました。これにより、ビルドアーキテクチャに特定のライブラリを含める必要がなくなりました。

Android 1.1.6

- Android 3.x および 4.x のサポートを追加しました。

- SIM カードを使用しない Android デバイス（例：Kindle Fire）でもビジター ID として UUID を実装できるように更新しました。

DataWarehouse

DataWarehouse のこのリリースには、次の修正が含まれています。

- マーチャンダイジング eVar に追加された注文回数の、重複が適切に除外されなかった問題を解決しました。
- 改行文字が行の途中で不適切に挿入されることがある問題を解決しました。
- ASI 処理で、過去データの読み込み時にデータの一部が読み込まれなかった問題を解決しました。この問題は、履歴データに少数の行しか含まれていなかった場合に最も頻繁に発生していました。
- DataWarehouse でセグメントを削除できない問題を修正しました。

ReportBuilder 4.2.8 メンテナンスリリース

ReportBuilder のこのリリースには、次の修正が含まれています。

- v15 のレポートスイートのカスタムトラフィックレポートで選択できる指標にインスタンスを追加しました。
- Discover を適用すると値に反映されない問題を解決しました。
- デバイスタイプレポートに対応しました。
- ReportBuilder で「集計」以外の精度が選択されていると、値がゼロになることがある問題を修正しました。

詳細については、[ReportBuilder のヘルプシステム](#)を参照してください。

AudienceResearch 1.1（日本未提供）

この AudienceResearch リリースの新機能と強化された機能は次のとおりです。

- **エクスポート**：プロパティの詳細データをエクスポートできます。
- **データの強化**：合計滞在時間がすべてのプロパティタイプで使えるようになりました。Digital Publications の発行および広告インプレッションデータが追加されました。モバイルデバイスデータがサイトで使えるようになりました。この機能は、以前は Apps および Publications でのみ使用可能でした。
- **レポート機能の強化**：トレンドレポートがすべてのディメンションで使えるようになりました。

- ・ **プロパティマネージャー**: デジタルプロパティマネージャーには、フィルター／検索機能、改良されたプロパティプロファイルの画像処理、SiteCatalyst および会社概要へのリンクが含まれるようになりました。

Adobe Digital Publishing Suite で作成されるサイト、モバイルアプリケーション、デジタル出版物が認定対象になります。詳しくは、アカウントサポートマネージャーにお問い合わせください。

詳細については、[AudienceResearch](#) を参照してください。

AudienceManager 3.1 メンテナンスリリース

AudienceManager のこのリリースには、次の機能および修正が含まれています。

- ・ 広告サーバーのリンク先リストに **Auditade** を追加しました。
- ・ TraitBuilder で数式を作成時に、負の数値に対するサポートを追加しました。
- ・ **タイプ**列および**データソース**列に応じて、特性リストの概要を並べ替えできる機能を追加しました。
- ・ セッションがアクティブな間は、リストビューおよびデータフィルターの選択内容を保持できる機能を追加しました。ページはログアウト後にデフォルトの状態にリセットされます。
- ・ AudienceManager の[ポリシーページ](#)を更新および改訂しました。
- ・ レポートの日付範囲を変更後にデータが更新されなかった問題を修正しました。
- ・ 一部の顧客データがピクセルベースの旧式システムから TraitBuilder に移行されなかった問題を修正しました。
- ・ 複数のウィンドウを使用してレポートをポップアップ表示する機能を削除しました。

SearchCenter 4.2

SearchCenter メンテナンスリリース（2012 年 1 月 20 日）の新機能と強化された機能は次のとおりです。

- ・ 入札ルールアクションの実行時に送信される電子メール通知メッセージが改良され、広告グループや広告グループが含まれるキャンペーンなどの各キーワードに関して、より詳細な情報が含まれるようになりました。
- ・ 複数の電子メールアドレスを、コンマ (,) またはセミコロン (;) で区切って指定する機能が追加されました。これにより、入札ルールアクションの実行時に複数の宛先に通知できるようになりました。
- ・ SearchCenter で Yahoo Japan の新しい API がサポートされるようになりました。

- キャンペーンまたはアカウント名を変更すると、SearchCenter で履歴データが再分類されるようになりました。
- Microsoft Bing および MSN でサポートされる通貨にシンガポールドルが追加されました。

SearchCenter のこのリリースには、次の全般的な修正が含まれています。

- Microsoft Internet Explorer 7 でレポートが正常に読み込まれない問題を修正しました。
- SiteCatalyst 15 にログインしてから SearchCenter に切り替えると、分類ボタンが正常に動作しない問題を修正しました。
- 列見出しをクリックしても、キーワードのコスト列が正しく並べ替えられない問題を修正しました。
- 場合に応じて、キャンペーンを作成またはインポートできない（緑色の円が回転し続ける）問題を修正しました。
- 広告レポートのフィルター機能が正常に動作しない問題を修正しました。
- カスタムグループデータに「なし」というラベルが付く問題を修正しました。
- 場合に応じて、アドバンスフィルター機能が正しくない結果を返す問題を修正しました。
- 場合に応じて、実際に含まれる数よりも多くのキーワードが広告グループに表示される問題を修正しました。
- 広告の階層レポートのデータに、フィルターされた広告レベルのレポートデータと異なる結果が表示される問題を修正しました。
- 広告グループレベルで CPC を編集できない問題を修正しました。
- 検索フィルターがプラス記号（+）を含むキーワードを返さない問題を修正しました。

SearchCenter のこのリリースには、次のローカリゼーション固有の修正が含まれています。

- 日本語バージョンの SearchCenter を使用時に、入札ルール結果にログ詳細が表示されない問題を修正しました。
- 日本語バージョンの SearchCenter を使用時に、マネージメントページにいずれのコンテンツも表示されない問題を修正しました。
- 日本語バージョンの SearchCenter を使用時に、指標セレクトターに正しくない指標名が表示される問題を修正しました。
- フランス語バージョンの SearchCenter を使用時に、自然指標が正しく表示されない問題を修正しました。

SearchCenter のこのリリースには、次のアカウント固有の修正が含まれています。

Facebook:

- ・ クリック前の SearchCenter のデータが、Facebook エンジンから取得したクリック前のデータと一致しない問題を修正しました。

Google:

- ・ クリック前の SearchCenter のデータが、Google エンジンから取得したクリック前のデータと一致しない問題を修正しました。
- ・ 場合に応じて、SearchCenter に追加された サイトリンク が Google に表示されない問題を修正しました。

Microsoft Bing:

- ・ トラッキングコード分類の遅延により、新規作成された広告グループにクリック前のデータが表示されない問題を修正しました。
- ・ 場合に応じて、Bing の一括インポートが正常に処理されず、「検証中」の状態が長時間続いた後にエラーが返されていた問題が修正されました。

詳しくは、[SearchCenter ユーザーガイド](#)を参照してください。

Discover 2.9.6 メンテナンス リリース

Discover のこのリリースには、次の修正が含まれています。

- ・ コード署名証明書 を更新しました。この証明書の更新により、ログイン時に証明書の承認が要求されるようになります。
- ・ ランクレポートで、表内の「**前のページ**」または「**次のページ**」をクリックしても、同じ項目の一覧が表示される問題を修正しました。
- ・ 特定のクライアントがログインできない問題を修正しました。
- ・ **サイトのコンテンツ / ページ**レポートで、行項目が「不明」と表示される問題を修正しました。
- ・ 「前四半期」を選択時に発生した日付範囲の問題を修正しました。これにより、終了日は四半期の最後の日に設定されるようになりました。

Test&Target 2.10

Test&Target のこのリリースには、次の修正が含まれています。

- ・ 1:1 キャンペーンからオファーを削除しようとする、モデリンググループからオファーを削除していなくてもエラーが表示される問題を修正しました。

- 前の期間の 1:1 コンテンツレポートを閲覧した場合に、mbox / オファ어의コンビネーションが後から削除されていると、そのデータのレポートが含まれる行に「削除済みオファー」と表示される問題を修正しました。このメッセージは、その期間にはオファーが削除されていなかった場合でも表示されました。

詳細については、[Test&Target の新機能](#)を参照してください。

Genesis 3 メンテナンスリリース

Genesis のこのリリースには、次の修正が含まれています。

- ブックマークでの日付範囲の問題を修正しました。
- ローカライズされた文字で発生する表示の問題を修正しました。
- フランス語 UI での「情報を検証」ボタンを修正しました。
- Genesis のインポートプログラムに関する電子メール通知を改良しました。
- 低解像度での UI 表示を改良しました。
- ウィザードで必須フィールドが未入力状態で、「次へ」をクリックした場合に表示される警告メッセージを追加しました。
- ローカライズされた UI で、名前順に統合を並べ替えようとすると発生するパートナー統合の問題を修正しました。
- ダッシュボードの印刷プレビューで発生するダッシュボードの表示に関する問題を修正しました。
- プライバシーポリシーのエラーメッセージテキストを修正しました。
- 管理者以外のユーザーがショーケースを閲覧できるようになりました。
- アクティビティログのページ設定を改良しました。

詳細については、『[Genesis User Guide](#)』を参照してください。

Insight 5.4

Insight の最新のドキュメントについて詳しくは、『[Insight 製品ドキュメント](#)』を参照してください。

Search&Promote 8.7（日本未発売）

Search&Promote のこのリリースには、次の機能が含まれています。

- Search&Promote から Scene7 のアセットにアクセスできるようになりました。

- Search&Promote から Scene7 のバナーパラメーターを設定できるようになりました。
- Scene7 のバナーをビジネスルールに適用できるようになりました。

修正点:

- 「もしかして」の応答時間が向上しました。
- SiteCatalyst 指標の値に関する計算ミスを修正しました。
- 検索時間パフォーマンスを改善して、クエリ消去、検索前ルールおよび検索後ルールの評価を最適化しました。
- URL のエントリポイント検証を停止させる、古い URL ブロッカーのサービスを修正しました。
- 無効な形式の UTF-8 文字を使用した結果、JSON パーサーが解析に失敗した場合に発生する問題を修正しました。
- \$ 記号を使用した複数選択ファセットに対して機能しなかったファセットの取り消しパスを修正しました。

Search&Promote の最新ドキュメントについて詳しくは、[Search&Promote ドキュメントのホームページ](#)を参照してください。

Survey 3.2

Survey メンテナンスリリース（2012 年 1 月 20 日）には、次の修正が含まれています。

- プレビュー機能を使用時に調査ヘッダーが表示されない問題を修正しました。
- Microsoft Internet Explorer 7 または 8 で調査を表示した場合、ラジオボタンが正常にスクロールしない問題を修正しました。
- Internet Explorer 7 で調査を表示した場合、チェックボックスが正常にスクロールしない問題を修正しました。
- Microsoft Internet Explorer 7 または 8 で調査を表示した場合、オプションテキストに合わせてラジオボタンが正しく配置されない問題を修正しました。
- BlackBerry デバイスで調査を表示した場合、テキスト入力ボックスが正しく表示されない問題を修正しました。

詳しくは、[Survey ユーザーガイド](#)を参照してください。

Recommendations 2.10

Recommendations のこのリリースには、次の機能および修正が含まれています。

Recommendations の最新ドキュメントについて詳しくは、[Recommendations の新機能](#)に関するページを参照してください。

Scene7

Scene7 の最新のリリース情報について詳しくは、[Scene7 Publishing System Release Notes](#) を参照してください。

Publish（日本未発売）

Publish の最新のリリース情報について詳しくは、『[Publish Release Notes](#)』を参照してください。

重要：このページの内容は、毎月のリリースで変更される場合があります。定期的にアクセスして、最新情報を確認してください。

Copyright © 2017 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved.

本ドキュメントを利用した場合、[利用条件](#)および[オンラインプライバシーポリシー](#)に同意したものと見なされます。

Adobe Systems Incorporated products and services are licensed under the following Netratings patents:

5,675,510, 5,796,952, 6,115,680, 6,108,637, 6,138,155, 6,643,696, and 6,763,386



Marketing Cloud リリースノート

Marketing Cloud™ の最新リリースおよびメンテナンスリリース（MR）情報について説明します。

2012 年 2 月 24 日

- [SocialAnalytics 1.2 メンテナンスリリース](#)
- [SiteCatalyst 15.2 メンテナンスリリース](#)
- [SiteCatalyst 14.9 メンテナンスリリース](#)
- [AppMeasurement](#)
- [ReportBuilder 4.2.9 メンテナンスリリース](#)
- [AudienceResearch 1.1](#)（日本未提供）
- [AudienceManager 3.2 メンテナンスリリース](#)
- [SearchCenter 4.2](#)
- [Discover 2.9.6 メンテナンスリリース](#)
- [Test&Target 2.10](#)
- [Genesis 3 メンテナンスリリース](#)
- [Insight 5.4](#)
- [Search&Promote 8.7.1](#)（日本未発売）
- [Survey 3.2](#)
- [Recommendations 2.10](#)
- [Scene7](#)
- [Publish](#)（日本未発売）

SocialAnalytics 1.2 メンテナンスリリース

SocialAnalytics メンテナンスリリース（2012 年 2 月 23 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

- **ロンドンデータセンター**：ロンドンのアドビデータセンターで SocialAnalytics がサポートされるようになりました。これにより、欧州、中東およびアフリカ地域でご利用の場合のパフォーマンスとデータ処理速度が向上します。また、ロンドンデータセンターによるサポートは、欧州地域のお客様がプライバシーとデータ収集に関する EU の基準を満たすために役立ちます。
 - **Facebook API の変更**：Facebook API の変更により、以前は SocialAnalytics で追跡されていた次のイベントが廃止され、新しいイベントに置き換えられました。
-

廃止されたイベント	置き換えられたイベント
<p>Facebook ページのインプレッション数</p> <p>制御する Facebook ページのページビュー数をカウントしました。</p>	<p>Facebook 投稿のインプレッション数</p> <p>制御する Facebook ページで自分のすべての投稿に対するインプレッション数をカウントします。</p>
<p>Facebook 投稿へのコメント</p> <p>制御する Facebook ページで作成されたコメント数をカウントしました。</p>	<p>インタラクション</p> <p>制御する Facebook ページでのインタラクション数をカウントします。</p> <p>この数字には、ユーザーのページをリンクした人、ページのウォールへの投稿者、ユーザーのいずれかのページ投稿に対してリンク、コメント、共有した人、投稿した質問への回答者、ユーザーのいずれかのイベントに対して RSVPing (回答) した人、ユーザーのページについて言及した人、ページを写真タグ付けした人、またはユーザーのページでチェックインした人が含まれます。</p>
<p>Facebook 投稿の「いいね！」</p> <p>制御する Facebook ページで作成された投稿に対する「いいね！」の数をカウントしました。</p>	<p>このページに関する投稿者</p> <p>制御する Facebook ページに関する投稿者数をカウントします。</p> <p>Facebook ページに関する投稿者数には、ユーザーのページをリンクした人、ページのウォールへの投稿者、ユーザーのいずれかのページ投稿に対してリンク、コメント、共有した人、投稿した質問への回答者、ユーザーのいずれかのイベントに対して RSVPing (回答) した人、ユーザーのページについて言及した人、ページを写真タグ付けした人、またはユーザーのページでチェックインした人が含まれます。</p>

- **フレーズ一致検索:** Twitter データストリームのフレーズ一致検索機能が強化され、複数の単語からなる用語に対して、よりの確な結果が返されるようになりました。

SocialAnalytics の今回のリリースには、次の修正が含まれています。

- 「ページ番号」フィールドの数値が顧客によって変更された場合に、揭示によってインテリジェンスレポートが表示されなくなる問題を修正しました。
- 設定 / 用語の選択ページに、ハッシュタグ（#）で始まる用語が引用符（"）付きで表示される問題を修正しました。
- 顧客が eVar、イベントまたはリスト変数のいずれかを選択していない状態で「保存」をクリックした場合に、設定 / 設定ページの選択内容がすべて失われる問題を修正しました。以前の選択内容は失われず、不足している項目を指定するよう促すエラーメッセージが表示されるようにしました。
- 設定 / Social プロパティページで Facebook ページを 1 つだけ追加することができない問題を修正しました。
- 設定 / ソーシャルプロパティページで Facebook ページを 1 つだけ保存するとアポストロフィ（'）がスラッシュ（/）として保存される問題を修正しました。
- 特殊文字を含んだ用語や、長い URL に含まれる用語が収集されない問題を修正しました。
- バックエンドデータベースのデータ収集パフォーマンスを向上しました。
- SocialAnalytics に表示されるツイートやキーワードの日付が 1 日ずれることがある問題を修正しました。ツイートが投稿された日時を、レポートスイートのタイムゾーンに従って SocialAnalytics レポートに表示するようにしました。
- Twitter 以外のソーシャルプラットフォームからのデータ収集が一時的に失敗することがある問題を修正しました。
- リアルタイム Twitter データプレビューウィンドウに表示されるツイートを降順に並べ替えることができない問題を修正しました。
- Facebook ページの「いいね！」およびコメントを一時的に収集できなくなる問題を修正しました。
- 英語版以外の SocialAnalytics のユーザーインターフェイスに含まれていたローカライズ上の問題をいくつか修正しました。

SocialAnalytics の最新情報について詳しくは、[SocialAnalytics ユーザーガイド](#)を参照してください。

SiteCatalyst 15.2 メンテナンスリリース

SiteCatalyst 15.2 メンテナンスリリース（2012 年 2 月 24 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

線形配分の変更

SiteCatalyst 15 の線形配分が、SiteCatalyst 14 での線形配分と同じになるように変更しました。具体的には、訪問中のイベントより前に設定された変数のすべての値にイベントが均等に配分されるようになりました。空の値には配分されなくなるため、配分された個別の値の合計が配分前の値と一致するようになります。

例えば、成功イベントの前に 4 つのページが訪問された場合、各ページにはイベントの 25% のクレジットが配分されます。また、これと同じ訪問でキャンペーンに 2 つの値がある場合、各キャンペーン値にはイベントの 50% のクレジットが配分されます。変更前の SiteCatalyst 15 では、キャンペーンの 2 つの値にはそれぞれ 25% のクレジットが配分されていました。

この変更がセグメントおよび分類に与える影響については、SiteCatalyst ユーザーガイドの[指標の計算](#)に関するトピックを参照してください。

製品不具合の修正

- ・ サイトセクションレポートで、「最新」配分ではなく「線形」配分が適用されるように修正しました。これは SiteCatalyst 14 と同様の動作です。
- ・ 実訪問者レポートで、カレンダーのカスタマイズ内容によってトレンドラインが正しく表示されない問題を修正しました。
- ・ 管理コンソールで、合計訪問回数または合計日別訪問者数をコマース指標と組み合わせた計算指標の作成や編集ができない問題を修正しました。
- ・ ビデオの概要レポートで、PDF エクスポートの「合計」領域にデータではなく URL が表示される問題を修正しました。
- ・ prop 50 ～ 75 同士のクロス集計を選択できない問題を修正しました。
- ・ 現在のユーザーが使用できないカスタムセグメントがダッシュボードとブックマークに表示されないようにしました。これにより、ユーザーがアクセスできないカスタムセグメントにデータが 0 と表示される問題が解決しました。
- ・ 現在のユーザーが使用できない計算指標（他のユーザーが作成したがグローバル化されていない計算指標）をレポートに適用しないようにしました。これにより、ユーザーが計算指標にアクセスできない場合にレポートを表示できない問題が解決しました。
- ・ レポート名または変数名にアポストロフィ「'」が含まれているとデータ抽出を正常に設定できない問題を修正しました。
- ・ Internet Explorer 8 で発生していた、日付選択ボックスで日付を正しく選択できない問題を修正しました。
- ・ レポートのフィルターで「-None」を指定すると、表示言語に関わらず「None」および「Unspecified」に該当する行項目と、訳語である「なし」および「不特定の」がフィルターされるのは以前と同様ですが、今回の変更により、日本語の「なし」および「不特定の」でもフィルターできるようになりました。

SiteCatalyst 14.9 メンテナンスリリース

SiteCatalyst 14.9 メンテナンスリリース（2012 年 2 月 24 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

- 実訪問者レポートで、カレンダーのカスタマイズ内容によってトレンドラインが正しく表示されない問題を修正しました。
- 管理コンソールで、合計訪問回数または合計日別訪問者数をコマース指標と組み合わせた計算指標の作成や編集ができない問題を修正しました。
- レポート名または変数名にアポストロフィ「'」が含まれているとデータ抽出を正常に設定できない問題を修正しました。
- レポートのフィルターで「-None」を指定すると、表示言語に関わらず「None」および「Unspecified」に該当する行項目と、訳語である「なし」および「不特定の」がフィルターされるのは以前と同様ですが、今回の変更により、日本語の「なし」および「不特定の」でもフィルターできるようになりました。

AppMeasurement

JavaScript H.24.3

- Javascript `Object.prototype` オーバーライドを使用している場合に、画像リクエストに余分なデータが含まれる問題を修正しました。コンテキストデータ変数の処理時には、`Object.prototype` を使用している箇所をすべて無視するようにしました。
- 場合によって `pe` クエリパラメーターが同じ値で 2 回渡されることがある問題を修正しました。
- JavaScript の ClickMap 計測を修正し、`body` タグに `onClick` イベントハンドラーが指定されている場合も `body` タグのクリックが無視されるようにしました。
- `s.timestamp` のサポートを追加しました。

.NET 1.3.7

- Windows Phone 7: `offlineThrottleDelay` が正しく適用されない問題を修正しました。
- Light Server Call（`trackLight`）で可以使用の変数にタイムスタンプを追加しました。

iOS 2.1.10

- 計測用のコールが複数のスレッドから同時に試行されたとき、場合によって `EXC_BAD_ACCESS` 例外が発生することがある問題を修正しました。
- Light Server Call（`trackLight`）で可以使用の変数にタイムスタンプを追加しました。

Android 1.2.2

- リンクトラッキングのコールで pev1 ～ pev3 の値が二重に URL エンコードされる問題を修正しました。
- Light Server Call (trackLight) で使用できる変数にタイムスタンプを追加しました。

Java 1.2.2

- Light Server Call (trackLight) で使用できる変数にタイムスタンプを追加しました。

Blackberry 1.2.2

- メインアプリケーションの接続文字列と AppMeasurement ライブラリの接続文字列が異なる場合、ネットワーク環境によっては接続の不具合が発生することがある問題を修正しました。解決策として、トランスポート URL 拡張の自動検出動作をオーバーライドするための setTransportUrlExtension というメソッドを新設しました。また、トランスポート URL 拡張の検出方法を若干強化しました。詳しくは、『[AppMeasurement for BlackBerry Guide 導入ガイド](#)』を参照してください。
- Light Server Call (trackLight) で使用できる変数にタイムスタンプを追加しました。

ReportBuilder 4.2.9 メンテナンスリリース

ReportBuilder メンテナンスリリース（2012 年 2 月 24 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

- データリクエストに含まれる指標の順序が ReportBuilder ウィザードで指定された順序と一致しない問題を修正しました。
- 1 回のリクエストで 1 行のデータを更新したときに発生するデータ更新の問題を修正しました。
- ピボットレイアウトで列ラベルを非表示にしてデータを更新すると、範囲外のセルのデータが消去される問題を修正しました。
- ラストタッチマーケティングチャネルレポートで「月」精度が選択されているときに列項目を非表示にすると値が表示されない問題を修正しました。

Marketing Cloud で **SiteCatalyst / ReportBuilder** をクリックして、最新バージョンの ReportBuilder をダウンロードしてください。

詳細については、[ReportBuilder のヘルプシステム](#)を参照してください。

AudienceResearch 1.1（日本未提供）

このリリースでは更新されていません。最新のリリースノートを確認するには、[AudienceResearch 1.1](#) を参照してください。

ログインするには、[AudienceResearch](#) を参照してください。

AudienceManager 3.2 メンテナンスリリース

このリリースでは更新されていません。

SearchCenter 4.2

SearchCenter メンテナンスリリース（2012 年 2 月 24 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

- ・ **ワークフローの機能強化**：左側のナビゲーションメニューの構成を変更し、使用頻度の高い機能にすばやくアクセスできるようにしました。
- ・ **高度なレポートの新設**：有料検索クエリ、オーガニック検索クエリ、内部検索クエリの 3 つの高度なレポートを新たに用意しました。
- ・ **アカウント名の生成**：SearchCenter の新しいアカウントを作成すると、指定したアカウント名の先頭にプラットフォーム名が自動的に付加されます。アカウントの作成ダイアログボックスに、この名前付け規則に関する説明文を追加しました。
- ・ **タブレットのターゲット設定**：タブレットのターゲット設定が Google キャンペーンでサポートされるようになりました。
- ・ **地域と言語によるターゲット設定**：Google キャンペーンでの地域と言語によるターゲット設定用インターフェイスが改良されました。

今回の SearchCenter リリースには、次の全般的な修正が含まれています。

- ・ レポートにフィルターが適用されているとき、レポートの合計値が 0 と表示される問題を修正しました。
- ・ キャンペーンレベルのレポートにフィルターが適用されているとき、クリックスルー率およびコストパークリック指標に正しい結果が表示されない問題を修正しました。
- ・ MySQL クエリ内でエスケープ文字（例：アポストロフィ）がキーワードに含まれている場合、クリック前のデータが「なし」に分類される問題を修正しました。
- ・ インポートしたファイルがタイムリーに処理されない問題を修正しました。
- ・ データを列で並べ替えるとエラーメッセージが表示される問題を修正しました。該当するエラーメッセージは、「One or more columns cannot be loaded at this time（現在ロードできない列が 1 つまたは複数あります）」という内容です。
- ・ 顧客が入札額を上方または下方に 0 % 修正した場合に、最小キーワード入札額の制限が適用される問題を修正しました。顧客が 0 % を指定したときは何も実行されません。

- 正しくエンコードされていない URL をパラメーターとして使用した場合に 2 つの追跡コードが設定される問題を修正しました。
- 顧客が OptiMine シナリオを編集できない問題を修正しました。

SearchCenter のこのリリースには、次のアカウント固有の修正が含まれています。

Google:

- 本来は負の値になることがない指標について、管理画面上に負の値が表示される問題を修正しました。
- Google アカウントに正しくないコストデータが表示される問題を修正しました。
- 状況によって、Google アカウントの平均順位および平均品質スコア指標が正確に表示されない問題を修正しました。
- Google アカウントについて不完全なデータが収集される問題を修正しました。
- SearchCenter と Google AdWords のデータに差異が生じる問題を修正しました。
- キャンペーンのインポートと同期が正しく行われない問題を修正しました。
- 同期の実行後に広告が重複する問題を修正しました。
- 同期の実行後、追跡コードを既存のリンク先 URL に追加できなくなる問題を修正しました。
- Google アカウントの平均掲載順位指標が SearchCenter 上で不正確になる問題を修正しました。

Microsoft Bing:

- 顧客が Bing キャンペーンのインポート操作を実行できず、エラーメッセージが表示される問題を修正しました。該当するエラーメッセージは、「TimeZoneType Enabled should be set for the campaign（このキャンペーンに対して TimeZoneType Enabled を設定してください）」という内容です。

詳しくは、[SearchCenter ユーザーガイド](#)を参照してください。

Discover 2.9.6 メンテナンス リリース

Discover 2.9.6 メンテナンスリリース（2012 年 2 月 24 日）には、次の修正が含まれています。

- 内訳を含んだ予定レポートが一部配信されない問題を修正しました。
- [SiteCatalyst 15.2 メンテナンスリリース](#) の項で説明した線形配分の変更を適用しました。

Test&Target 2.10

このメンテナンスリリースでは更新されていません。

最新の情報については、[Test&Target の新機能](#)に関するページを参照してください。

Genesis 3 メンテナンスリリース

Genesis 3 メンテナンスリリース（2012 年 2 月 24 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

- ダッシュボードで、DreamMail、Coradient、MediaMind、Conductor および 24/7 がサポートされました。
- ウィザードの手順 3 に、電子メール追跡用の DREAMmail キャンペーン変数を指定するオプションを追加しました。
- MediaMind との統合に関して、ウィザードの手順 4 にあったローカライズの問題を修正しました。
- 「パートナーのショーケース」ページの「**アクティブにする**」ボタンを修正し、選択可能な製品が正しく表示されるようにしました。

詳細については、『[Genesis User Guide](#)』を参照してください。

Insight 5.4

Insight の最新のリリースノートおよびドキュメントについては、[Insight 製品ドキュメント](#)を参照してください。

Search&Promote 8.7.1（日本未発売）

Search&Promote 8.7.1 メンテナンスリリースには、次の機能強化および修正が含まれています。

製品の新機能

- Search&Promote から Scene7 のアセットにアクセスできるようになりました。
- Search&Promote から Scene7 のバナーパラメーターを設定できるようになりました。
- Scene7 のバナーをビジネスルールに適用できるようになりました。

詳細については、[About Banners](#) を参照してください。

製品機能の強化

- HTC プレゼンテーションテンプレートをメモリおよびファイルの両方にキャッシュできるようになり、検索時のパフォーマンスが向上しました。

製品不具合の修正

- ユーザー名を追加するときに先頭にスペースが入力されている場合、エラーが発生する問題を修正しました。
- サーチクエリに関する問題を修正しました。
- テンプレートファイルキャッシュの無効化を、ガイド付き検索で Apache のリロードが実行されるたびに実行するのではなく、サーバーの起動時にのみ実行するようにしました。
- 「もしかして」機能に関する問題を修正しました。
- xlhtml および ppthtml のクローラー処理に関する問題を修正しました。
- ルールのコピー機能で、名前値に無意味な文字が表示される問題を修正しました。
- テンプレートキャッシュが無効化されないようにタイムスタンプを確実に保持するようにしました。
- Scene7 バナーのダイアログボックスにスクロールバーが表示された場合、一部のパラメーター変更フィールドの表示が切れる問題を修正しました。
- Scene7 バナーパラメーターのビジネスルールに変更を加えた場合、変更内容がステージング領域には反映されるが実稼動環境には反映されない問題を修正しました。

Search&Promote の最新ドキュメントについて詳しくは、[Search&Promote ドキュメントのホームページ](#)を参照してください。

Survey 3.2

このメンテナンスリリースでは更新されていません。

Survey について詳しくは、[Survey ユーザーガイド](#)を参照してください。

Recommendations 2.10

このメンテナンスリリースでは更新されていません。

Recommendations の最新ドキュメントについては、[Recommendations の新機能](#)に関するページを参照してください。

Scene7

Scene7 の最新のリリース情報について詳しくは、[Scene7 Publishing System Release Notes](#) を参照してください。

Publish（日本未発売）

Publish の最新のリリース情報について詳しくは、『[Publish Release Notes](#)』を参照してください。

重要: このページの内容は、毎月のリリースで変更される場合があります。定期的にアクセスして、最新情報を確認してください。

Copyright © 2017 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved.

本ドキュメントを利用した場合、[利用条件](#)および[オンラインプライバシーポリシー](#)に同意したものと見なされます。

Adobe Systems Incorporated products and services are licensed under the following Netratings patents:

5,675,510, 5,796,952, 6,115,680, 6,108,637, 6,138,155, 6,643,696, and 6,763,386



Marketing Cloud リリースノート

Marketing Cloud™ の最新リリースおよびメンテナンスリリース（MR）情報について説明します。

2012 年 3 月 30 日

- [SocialAnalytics 1.2 メンテナンスリリース](#)
- [SiteCatalyst 15.2 メンテナンスリリース](#)
- [SiteCatalyst 14.9 メンテナンスリリース](#)
- [AppMeasurement](#)
- [DataWarehouse](#)
- [ReportBuilder 4.2.8 メンテナンスリリース](#)
- [AudienceResearch 2.0](#)（日本未提供）
- [AudienceManager 3.2 メンテナンスリリース](#)
- [SearchCenter 4.2](#)
- [Discover 3.0 よくある質問（FAQ）](#)
- [Test&Target 2.10](#)
- [Genesis 3 メンテナンスリリース](#)
- [Insight 5.5](#)
- [Search&Promote 8.7.2](#)（日本未発売）
- [Survey 3.2](#)
- [Recommendations 2.10](#)
- [Scene7](#)
- [Publish](#)（日本未発売）

SocialAnalytics 1.2 メンテナンスリリース

SocialAnalytics メンテナンスリリース（2012 年 3 月 30 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

- 指標をより適切に表示できるように、レポート内のチャートを設定しました。例えば、チャートに表示されるある指標がとても大きく、同じチャートにある別の指標がとても小さい場合、両方の指標がより効果的な視覚化方法で表示されます。
- Social プラットフォーム／プロパティを生成中に、場合によってエラーが発生する問題を修正しました。
- 一部の Facebook データを収集できない問題を修正しました。

- ・ソーシャルインテリジェンスレポート上で、場合によって一部の日付が未来の日付になる問題を修正しました。
- ・SocialAnalyticsで、キーワードページを使用して2個を超える肯定の用語または19個を超える否定の用語の指定が許可される問題を修正しました。

SocialAnalytics の最新情報について詳しくは、[SocialAnalytics ユーザーガイド](#)を参照してください。

SiteCatalyst 15.2 メンテナンスリリース

SiteCatalyst 15.2 メンテナンスリリース（2012 年 3 月 30 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

参照ドメインの配分に関する変更

参照ドメインレポートにおける配分方法が元の値（最初）から最新（最後）に変更されました。この変更によって、参照ドメインの配分結果が Discover と一致するようになりました。

SiteCatalyst 14 のデフォルトである「元の値（最初）」とは異なる点にご注意ください。本リリース後は、既存のレポートスイートにもこの変更が適用されます。なお、v15 ではこの配分方法は変更できません。レポートスイート設定 / コンバージョン / 検索方法における参照ドメインの配分設定は無効になります。管理コンソールヘルプの[検索方法](#)を参照してください。

このリリースでの修正:

- ・管理者ではないユーザーが「IP アドレスごとに除外」ページにアクセスしようとした場合にエラーが発生する問題を修正しました。
- ・データ量の多いレポートレットを保存すると、表示時にエラーになることがある問題を修正しました。
- ・参照ドメインレポートで「手動入力/ブックマーク」および「合計」の値が大きく表示される問題を修正しました。

SiteCatalyst 14.9 メンテナンスリリース

SiteCatalyst 14.9 メンテナンスリリース（2012 年 3 月 30 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

- ・管理者ではないユーザーが「IP アドレスごとに除外」ページにアクセスしようとした場合にエラーが発生する問題を修正しました。

AppMeasurement

iOS 2.1.11

- ・状況によって、オフラインデータが一部送信されなくなることがある問題を修正しました。

Android 1.1.7

- ・状況によって、コンテキストデータを使用したデータの受け渡し時に例外が発生することがある問題を修正しました。

DataWarehouse

DataWarehouse メンテナンスリリース（2012 年 3 月 30 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

- ・数値イベントの小数点以下の値が切り捨てられる問題を解決しました。通貨以外の増分イベントでは、小数点以下 2 桁までの精度でレポートされるようになりました。
- ・場合によって、コンバージョン構文のマーチャンダイジング eVar にデータが表示されない問題を解決しました。
- ・分類された項目に対して「次のいずれかを含む」または「次のすべてを含む」のルールが適用されているセグメントについてデータが返されない問題を解決しました。
- ・データにトランザクション ID のデータソースが含まれている場合、入口ページの分類や他のパス関連のレポートが正しく計算されない問題を解決しました。

ReportBuilder 4.2.8 メンテナンスリリース

このリリースでは更新はありません。

詳細については、[ReportBuilder のヘルプシステム](#)を参照してください。

AudienceResearch 2.0（日本未提供）

AudienceResearch 2.0 では、認定されたデータに広告主がアクセスできるようになりました。広告主がデジタルプロパティを検索できるように、次の機能が追加されています。

- ・認定されたプロパティを名前で検索できます。
- ・地域およびデバイスでフィルターして、条件に一致する対象者を検索できます。
- ・最大 4 つのプロパティを並べて比較できます。
- ・インタラクティブなグラフと改良されたレポートを表示できます。

Adobe Digital Publishing Suite で作成されるサイト、モバイルアプリケーション、デジタル出版物が認定対象になります。詳しくは、アカウントサポートマネージャーにお問い合わせください。

詳細については、[AudienceResearch](#) を参照してください。

AudienceManager 3.2 メンテナンスリリース

AudienceManager メンテナンスリリース（2012 年 3 月 30 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

- ・デザインを変更した保存場所セクションをリリースしました。これらの変更は、ワークフローの向上と、各保存場所のタイプで必要とされる個別の設定パスへの対応を目的として設計されました。詳しくは、[Destinations](#) ドキュメントを参照してください。

SearchCenter 4.2

SearchCenter 4.2 のメンテナンスリリース（2012 年 3 月 30 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

- ・**キーボードショートカット**：キーボードショートカット（ホットキーとも呼ばれる）を使用できるようになりました。これにより、メニューやマウスを使用せずに SearchCenter を操作して、機能およびコマンドを呼び出すことができます。
- ・**除外キーワードとしてのサーチクエリ**：SearchCenter で、サーチクエリを除外キーワードとして扱えるようになりました。
- ・一括**インポート／エクスポート**の強化：SearchCenter で、複数の検索エンジンからデータを同時にインポートしたりエクスポートしたりできるようになりました。また、.txt、.tab および .csv ファイルもインポートできるようになりました。

今回の SearchCenter リリースには、次の全般的な修正が含まれています。

- ・クリック前のデータが正しくレポートまたは分類されず、負の結果が表示されたり、「なし」に分類されたりする問題を修正しました。
- ・計算指標に正しい結果が表示されない問題を修正しました。
- ・予定レポートを削除できない問題を修正しました。
- ・電子メールで送信された .csv レポートに、正しくない列名が表示される問題を修正しました。
- ・平均 QS 指標および平均掲載順位指標が、検索エンジンからレポートされた指標と一致しない問題を修正しました。
- ・平均 QS 指標に許容範囲外の結果（10 を超える数値）が表示される問題を修正しました。
- ・「管理」でサーチクエリをロードできない問題を修正しました。
- ・ランクレポートとトレンドレポート上の同じデータを表示した場合に、データの相違が発生する問題を修正しました。

- ・ 検索フィルターで正しくない結果が返される問題を修正しました。
- ・ 検索トラッキングコードがコンテンツトラッキングコードとして分類される問題を修正しました。
- ・ 入札ルールの履歴に正しくないデータが表示される問題を修正しました。
- ・ 引用符で囲まれたキーワードを使用すると、余分な引用符と一緒に表示される問題を修正しました。
- ・ アクティブでないキャンペーンのデータが他のアカウントに関連付けられる問題を修正しました。

SearchCenter のこのリリースには、次のアカウント固有の修正が含まれています。

Google

- ・ SearchCenter と Google Adwords 間で、場合に応じて指標で使用される負の数値のインスタンスにデータの差異が発生する問題を修正しました。

Microsoft Bing

- ・ キャンペーンを Bing アカウントにインポートできない問題を修正しました。
- ・ 一時停止したキャンペーンのデータが Bing アカウントでレポートされる問題を修正しました。

Yahoo! JAPAN

- ・ 日分割を使用した場合に遅延が発生する問題を修正しました。


詳しくは、[SearchCenter ユーザーガイド](#)を参照してください。

Discover 3.0 よくある質問（FAQ）

Discover 3.0 はリリース準備中です。リリース関連のよくある質問について、以下に回答を記載します。

質問	回答
Discover 3.0 はいつリリースされますか？	リリースは、4 月 27 日に予定されているメンテナンスリリース時に行われる予定です。
Discover 3.0 へのアップグレード方法を教えてください。	アップグレードする必要はありません。ログインすると、Discover 3.0 が実行されます。

質問	回答
Discover 3 のリリース後も Discover 2.9.6 は使用できますか？	<p>いいえ。Discover 3.0 がリリースされた後は、Discover 2.9.6 は使用できなくなります。</p> <p>Discover 3 の導入には、重要なコンテキストヘルプ、機能概要およびトレーニングビデオが含まれています。これらを使用することで、すべての Discover ユーザーに新機能、特徴およびワークフローに慣れていただくのに役立ちます。</p>
Discover 3 のデータ処理は、Discover 2.9 のデータ処理と同じ方法ですか？	はい。Discover 3 ではインターフェイスのみアップグレードされます。レポート結果の表示には変更がありません。
Discover 3.0 では料金に変更になりますか？	いいえ。Discover 3.0 は、現在ご使用いただいているすべてのお客様に同じ料金でご利用いただけます。
インターフェイスの色が暗めの灰色に変更されたのはなぜですか？	<p>目への負担を軽減するためです。Discover ユーザーは通常、SiteCatalyst など他の Suite 製品でよりも長い時間 Discover インターフェイスでデータを解析していることが調査によってわかりました。Adobe Insight、Adobe Lightroom および AutoCAD などの製品では、光が集中しやすいインターフェイスに長時間さらされることで生じる目への負担は、灰色を使用することで軽減できることが実証されています。Discover のデータを他のアプリケーションにペーストしたり、レポートを配信した場合、出力内容は印刷用の明るい色調に変更されます。</p>

質問	回答
Discover 3.0 に関してどのようなドキュメントを利用できますか？	<p>Discover 3.0 には、新規および既存の製品機能について詳細を説明するコンテキストヘルプシステムが含まれています。特定の場所で小さな疑問符のアイコン () を探るか、ヘルプ / ヘルプコンテンツをクリックしてください。</p> <p>さらに、新しいビデオシリーズでは、Discover の使用についてあらゆる角度から説明しています。これらのビデオには、Discover 2.9.6 を既に使いこなしているユーザーにもすぐに慣れ親しんでいただけるように、アップグレードのクイックスタートガイドが含まれています。各ソフトウェアのアップグレードと同様、新機能について記載されているドキュメント版リリースノートもご利用いただけます。</p>
会社での Discover 3.0 へのアップグレードを 4 月 27 日よりも後に延期することはできますか？	いいえ。アップグレードはすべてのお客様に同時に実行されます。
予定レポートは変更されますか？	いいえ。予定レポートは問題なく引き続き実行されます。

Test&Target 2.10

このリリースでは更新はありません。

詳細については、[Test&Target の新機能](#)を参照してください。

Genesis 3 メンテナンスリリース

Genesis 3 メンテナンスリリース（2012 年 3 月 30 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

- Genesis のブックマークで発生する 30 日間の日付範囲の問題を修正しました。

- 左側のナビゲーションメニューでパートナー製品が「名称未設定製品」と表示される問題を修正しました。
- MediaMind でデータ損失の可能性が発生する問題を修正しました。
- ダッシュボードの印刷プレビューで発生する、アコーディオンの展開と折りたたみの問題を修正しました。
- 検索指標の国一覧を更新しました。
- BrightEdge の統合で発生するウィザードの問題を修正しました。
- Internet Explorer 7 で発生するウィザード内のスクロールバーの問題を修正しました。
- ダッシュボードを同じ名前で作成時に発生する問題を修正しました。重複する名前は適切に増分されていませんでした。
- ウィザード内の商談の分類ページでテキストが重なる問題を修正しました。
- MediaMind の統合で、中国語の指標名が存在しない問題を修正しました。
- ExactTarget の統合をアクティブにすると、Internet Explorer で「次へ」ボタンが動作しない問題を修正しました。
- サポート用電子メールのアドレスを support@adobe.com に変更しました。
- 最適化ウィザードに対応するように、共通ウィザードを更新しました。

詳しくは、『[Genesis User Guide](#)』を参照してください。

Insight 5.5

Insight の最新のリリースノートおよびドキュメントについては、[Insight 製品ドキュメント](#)を参照してください。

Search&Promote 8.7.2（日本未発売）

Search&Promote 8.7.2 メンテナンスリリース（2012 年 3 月 30 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

- Business Rules で正しいファセットが返されるように問題を修正しました。
- 結果に基づく操作が一部のステージングされた検索に対して機能しない問題を修正しました。
- ダイレクトヒットデータがクライアントサイドとサーバーサイドの両方でエンコードされる問題を修正しました。
- 特定のユーザーに対して Internet Explorer 7 および 8 でファセット操作がサポートされるように Visual Rule Builder を修正しました。

- Business Rules のキーワードの等価性がパイプ区切りでテストされる問題を修正しました。
- Scene7 のバナーパラメーターに関する問題を修正しました。
- Scene7 のバナーについて、縦横比を維持したままサイズを変更できるように機能を追加しました。

Search&Promote の最新ドキュメントについて詳しくは、[Search&Promote ドキュメントのホームページ](#)を参照してください。

Survey 3.2

Survey 3.2 メンテナンスリリース（2012 年 3 月 30 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

- Internet Explorer 7 および Internet Explorer 8 でラジオボタン、チェックボックスおよびレートの配置に関する問題を修正しました。
- 応答を必要とする質問の場合、応答が正確に追跡されるように問題を修正しました。
- 時間と日付が正確にレポートされるように、タイムゾーンの変換に関する問題を修正しました。

詳しくは、[Survey ユーザーガイド](#)を参照してください。

Recommendations 2.10

Recommendations 2.10 メンテナンスリリース（2012 年 3 月 30 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

Recommendations の最新ドキュメントについて詳しくは、[Recommendations の新機能](#)に関するページを参照してください。

Scene7

Scene7 の最新のリリース情報について詳しくは、[Scene7 Publishing System Release Notes](#) を参照してください。

Publish（日本未発売）

Publish の最新のリリース情報について詳しくは、『[Publish Release Notes](#)』を参照してください。

重要: このページの内容は、毎月のリリースで変更される場合があります。定期的にアクセスして、最新情報を確認してください。

Copyright © 2017 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved.

本ドキュメントを利用した場合、[利用条件](#)および[オンラインプライバシーポリシー](#)に同意したものと見なされます。

Adobe Systems Incorporated products and services are licensed under the following Netratings patents:
5,675,510, 5,796,952, 6,115,680, 6,108,637, 6,138,155, 6,643,696, and 6,763,386



Marketing Cloud リリースノート

Marketing Cloud™ の最新リリースおよびメンテナンスリリース（MR）情報について説明します。

2012 年 4 月 27 日

- [Discover 3.0](#)
- [SocialAnalytics 1.2 メンテナンスリリース](#)
- [SiteCatalyst 15.3](#)
- [SiteCatalyst 14.9 メンテナンスリリース](#)
- [AppMeasurement](#)
- [DataWarehouse](#)
- [ReportBuilder 4.3](#)
- [AudienceManager 3.3 メンテナンスリリース](#)
- [SearchCenter 4.2 メンテナンスリリース](#)
- [Test&Target](#)
- [Genesis 3 メンテナンスリリース](#)
- [Insight 5.5](#)
- [Search&Promote 8.8（日本未発売）](#)
- [Survey 3.2](#)
- [Recommendations 2.10](#)
- [Scene7](#)
- [Publish（日本未発売）](#)

Discover 3.0

Discover 3.0 では、訪問セッションを通じて訪問者のエンゲージメントやパーティシペーションを、より総合的な視点から分析できます。ディメンション、指標、セグメントを任意に組み合わせて、カスタムのデータテーブルを作成できます。新しいカレンダー設定により、日付範囲、プリセットの日付、周期的な日付範囲およびカスタムのプリセットを適用できます。

詳しくは、[New Features in Discover 3.0](#) を参照してください。

修正点

- 使用可能なライセンスがなく、ユーザー名が Discover で使用されている場合にログインを試行するとログインループが発生する問題を修正しました。
- Mac OS での Command + Q のキーストローク機能を修正して、終了前に作業内容の保存を求めるプロンプトが表示されるようにしました。

- ・ 計算指標で、分類にゼロが返される問題を修正しました。
- ・ オペレーティングシステムからサポートされていないロケールが読み取られたときに発生する日付範囲の問題を修正しました。
- ・ ランクレポートから「合計」行を選択してコピーする機能を追加しました。

既知の問題

- ・ 5 / 7 追加: グラフィックカードのドライバーが古い、適切に設定されていない、OpenGL と互換性がない、などの理由で Discover のレンダリングが正しく行われないことがあります。この問題は Site Analysis レポートで発生します。Java エラーが発生する場合があります。
- ・ 標準でない月設定（カスタムカレンダー）を使用した最新の予定レポートに関して、既知の問題があります。スケジューラーで、カスタムの週の最初の曜日は認識されますが、配信には標準カレンダーの月、四半期、年が使用されたままになります。既存の予定レポートは、正しいスケジュールで引き続き実行されます。

SocialAnalytics 1.2 メンテナンスリリース

SocialAnalytics メンテナンスリリース（2012 年 4 月 27 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

新機能

過去の Twitter データ：選択したキーワードについて、過去の Twitter データを呼び出し表示できるようになりました。

SocialAnalytics の今回のリリースには、次の一般的な修正が含まれています。

修正点および改良点

- ・ Social の概要レポートの「人気のあるキーワードワードクラウド」で発生する表示に関する問題を修正しました。長い期間がワードクラウドに表示される場合（恐らくポジティブルールまたはネガティブルールの条件が多く含まれる場合）、正しく表示されませんでした。
- ・ 影響のある Twitter 投稿者のサンプルサイズを拡大し、サイズの大きい少数の投稿者によって他の投稿者が表示から外れないようにしました。
- ・ ソーシャルインテリジェンスレポートで、2 バイト文字を表示する場合に発生する問題を修正しました。
- ・ ソーシャルインテリジェンスレポートで、未来の日付が表示される問題を修正しました。

SocialAnalytics の最新情報について詳しくは、[SocialAnalytics ユーザーガイド](#)を参照してください。

SiteCatalyst 15.3

SiteCatalyst 15.3 リリース（2012 年 4 月 27 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

新規レポート

SiteCatalyst では以下のレポートが再度利用可能になりました。

- エラーページ（404）
- パスファインダー
- フルパス
- パスの長さ
- オリジナルのエントリ
- 初回購入までの日数
- すべての検索ページのランク

ボットトラフィックのフィルター

既知のボットやスパイダーからのトラフィックを、レポートスイートから削除できるようになりました。ボットトラフィックは個別に収集され、ボットレポートとボットページレポートという 2 つの新しいレポートにのみ表示されます。[ボットのルール](#)に関するトピックを参照してください。

月別のユニーク値制限の改良

レポートに 50 万件を超えるユニーク値がある場合、発生頻度の高い値が確実にレポートに表示されるように機能が追加されました。

SiteCatalyst では、各カレンダー月の最初に、任意の 1 つの変数に対して取得される最初の 500,000 個の値がレポートに含まれます。ページ名、その他のトラフィック変数およびコマース変数のレポートでこのロジックが適用されます。

500,000 個のユニーク値が取得されると、SiteCatalyst は最適化を開始して、レポートに表示する値を判別します。このしきい値に達した後で新規の値が収集された場合、「ユニークが超過しました」という名前の単一の行項目としてカウントされます。

これらの値のうちトラフィック量が多くなり始めた値は最初の 500,000 個の値と同様に、その月の残りの期間は SiteCatalyst で個別の行項目としてレポートが再開されます（最初の 500,000 個の値は、トラフィック量に関わらず常に個別にレポートされます）。

ユニーク値の数が1か月で1,000,000個を超えると、2段階目のしきい値が適用され、SiteCatalystで値が個別の行項目としてレポートされるためには、さらに多くのトラフィック量が必要になります。例えば、新規ページのヒット数が1日100件になると、個別の行項目としてレポートされるようになりますが、ヒット数が10件未満の新規ページは個別にレポートされません。

SiteCatalyst 14 と SiteCatalyst 15 には同じ制限値が使用されます。これらのしきい値は、デフォルトで 500,000 件および 1,000,000 件です。「ユニークが超過しました」の内訳を含むすべての値は、DataWarehouse では常に取得できます。

ユニーク数の上限を個別に変更している場合は、次の条件が適用されます。

- 上限を 500,000 件未満に設定している場合、2 段階のしきい値の両方がその件数になります。
- 上限を現在 500,000 件から 1,000,000 件の間に設定している場合、1 段階目のしきい値はこの件数になり、2 段階目のしきい値は 1,000,000 件になります。
- 上限を現在 1,000,000 件よりも大きい値に設定している場合は、両方のしきい値がその件数になります。

用語「**ユニークが超過しました**」に関する今後の変更予定

「月別のユニーク値制限の改良」で説明した変更により、今後のリリースでは「ユニークが超過しました」の行項目は「(低トラフィック)」という行項目に置き換えられます。

配信レポートや Excel Client で「ユニークが超過しました」をフィルターしている場合、今後のリリースでは代わりに「(低トラフィック)」をフィルターするように変更する必要があります。

個別訪問者レポートに対する変更

個別訪問者数を日単位のトレンド表示した場合のレポート方法が v14 と一致するように v15 を変更しました。日別の月別訪問者数レポートには、日ごとの「新規の」月別訪問者数が表示されるようになりました。以前は、このレポートではその月の日ごとに対する日別訪問者数が表示されていました。同様に、個別訪問者数の定義よりも小さい精度でトレンド表示されている場合、日別、週別、四半期別および年別の訪問者数には、新規の個別訪問者数のみが表示されるようになります。

カスタムインサイトレポートでの訪問回数

すべてのカスタムインサイトレポートで、パスを有効にしなくても、訪問回数指標が使用できるようになりました。

大文字小文字を区別しない新規レポートスイートのトラフィック変数

2012 年 4 月 27 日より後に作成した新規レポートスイートでは、トラフィック変数の値について大文字小文字が区別されません。これらの新規レポートスイートで大文字小文字の区別が無視さ

れるのは、prop 1～75、ページ名、サーバー、チャンネル（サイトセクション）、ダウンロードリンク、出口リンク、カスタムリンクです。SiteCatalyst レポートでは通常、その月に渡された最初のバージョンが表示されます。DataWarehouse では、すべて小文字のバージョンが使用されます。

修正点:

- SiteCatalyst のセグメント名について大文字小文字の区別がなくなりました。これにより、DataWarehouse のセグメントが小文字の値で定義され、SiteCatalyst で大文字と小文字の混在する値が検出されない問題が解決されます。
- Discover のセグメントに「>」の記号が含まれていると、SiteCatalyst 15 で表示されなくなる問題を解決しました。
- 月別や週別訪問者数レポートで表示単位を日にした場合、日別訪問者数がレポートに表示されてしまう不具合を修正しました。
- 状況によって、ASI で e コマースデータがゼロで表示されることがある問題を修正しました。
- リスト変数をフィルターできない問題を修正しました。
- ClickMap で有効にした一部のイベントについて、v15 への移行後に ClickMap でデータが表示されない問題を修正しました。
- v15 への移行日をまたぐ場合、状況によっては訪問の合計数が 2 倍になる問題を修正しました。
- カスタムカレンダーの 1 か月の日数が 36 日を超える場合、トレンドレポートの月別の精度データがこのカスタムカレンダーで表示されない問題を修正しました。

SiteCatalyst 14.9 メンテナンスリリース

SiteCatalyst 14.9 メンテナンスリリース（2012 年 4 月 27 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

- SiteCatalyst 15 の新機能に関するセクション「月別のユニーク値制限の改良」で説明された変更は、SiteCatalyst 14 にも適用されます。
- 日付の比較機能の使用時、並べ替え基準を変更できない問題を修正しました。

AppMeasurement

JavaScript H.24.4

このアップデートは、すべてのお客様に推奨されます。

- Google Chrome Prerender (<https://developers.google.com/chrome/whitepapers/prerender>) を使用してページが事前にレンダリングされているかどうかを検出できるように改良されました。Prerender は JavaScript を読み込んで実行するので、ユーザーがクリックしてサイトを訪問する前にコールが送信される場合もありました。JavaScript ライブラリは、ユーザーがサイトを訪問するまで待機してから、これらの事前にレンダリングされたページへのサーバーコールを送信するようになりました。

Flash-Flex 3.4.7

- ビデオ測定: Brightcove プレイヤー API から異なる完了オフセットが報告された場合の処理を追加しました。オフセットがゼロと報告された場合、完了に対して長さをオフセットとして使用します。これにより、オフセット値を使用して完了を追跡する新しいメソッドに伴う問題が修正されました。

.NET 1.3.7

- Xbox のサポートを追加しました。

iOS 2.1.12

- SiteCatalyst 15 のビデオ測定のサポートを追加しました。

DataWarehouse

DataWarehouse メンテナンスリリース（2012 年 4 月 27 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

- すべての RAW クリックストリームデータフィードの一部として配信されるファイルに、`column_headers.tsv` と呼ばれる新しい参照ファイルが含まれるようになりました。この新しい参照ファイルには、`hit_data.tsv` にあるデータの列名のリストを含む 1 つの行が存在します。
- 状況によって、ASI で e コマースデータがゼロで表示される問題を修正しました。この問題により、ASI セグメントと、同一の Suite セグメントとの間にデータの相違が発生していました。

ReportBuilder 4.3

- グループの編集パネルで、複数のリクエストにセグメントを追加できるようになりました（リクエストマネージャーで、「**すべて選択**」をクリックしてから「**複数**を編集」をクリックします）。
- 64 bit 版 Microsoft Office Excel のサポートを追加しました。
- Marketing Cloud を使用したシングルサインオンのサポートを追加しました。

AudienceManager 3.3 メンテナンスリリース

AudienceManager メンテナンスリリース（2012 年 4 月 27 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

- 配信とパフォーマンスレポートを追加しました。このレポートを実行すると、インプレッション数やクリック数に関するデータが返されます。
- 特性間の重複レポートを追加しました。このレポートにより、独自の特性間での訪問者の重複、および独自の特性とサードパーティベンダーの特性間での訪問者の重複を判別することができます。
- 一般レポートとカスタムレポートのデザインを変更しました。これにより、AudienceManager で他の部分のユーザーインターフェイスにも適合するようになりました。使用可能な機能については変更はありません。

SearchCenter 4.2 メンテナンスリリース

SearchCenter 4.2 メンテナンスリリース（2012 年 4 月 27 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

新機能

- **サーチクエリのエクスポート**：サーチクエリをエクスポートして、Microsoft Excel やテキストエディターなどの外部アプリケーションで編集できるようになりました。
- **サーチクエリのマッチタイプの選択**：SearchCenter で、サーチクエリおよび除外サーチクエリの場合に「部分一致」、「完全一致」、「フレーズ」のマッチタイプを選択できるようになりました。
- **管理グリッドでのカスタムグループ情報の表示**：表示のカスタマイズウィンドウの列セクターを使用して、カスタムグループを管理グリッド内の列として表示できるようになりました。この機能は、キーワード、広告および配置のレベルでのみ使用できます。各セルのレベル値に対して、インライン編集を行うことができます。
- **入札ルールアクションセットのコピー**：複数のアクションセットを使用して入札ルールを作成する際、アクションセットをコピーして編集し、類似したアクションセットを新規作成できるようになりました。
- **Microsoft Bing の強化**：Microsoft Bing で広告の説明に使用できる文字数が 71 文字に増えました。また、広告グループの名前に使用できる文字数が 128 文字に増えました。
- **パフォーマンスの強化**：このリリースでは多くの点でパフォーマンスが強化され、ページロード回数を最大 10% 減少できるようになりました。

- **Facebook のサポート**：2012 年 4 月 27 日から、SearchCenter 内で Facebook 広告の購入がサポートされなくなります。Facebook の管理および最適化の機能は、Efficient Frontier を介して引き続き提供されます。詳細については、担当のアカウントマネージャーにお問い合わせください。

修正点および改良点

- 状況によって、クリック前のデータがレポートされないことがある問題を修正しました。
- SearchCenter でレポートされるキーワードレベルの平均 QS と平均ポジションの指標が、検索エンジンで報告される指標と一致しない問題を修正しました。
- 一括インポート後、カスタムのグループラベルが適用されない問題を修正しました。
- 一括インポートを使用してインポートできるキーワードの数が正しく表示されない問題を修正しました。
- 一括エクスポート機能で、正確なカスタムグループデータをエクスポートできない問題を修正しました。
- SearchCenter でアカウントの名前を変更しても、以前のアカウント名でデータのレポートが行われる問題を修正しました。

詳しくは、[SearchCenter ユーザーガイド](#)を参照してください。

Test&Target

最新の Test&Target リリースノートについて詳しくは、[Test&Target の新機能](#)を参照してください。

Genesis 3 メンテナンスリリース

Genesis 3 メンテナンスリリース（2012 年 4 月 27 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

- IE7 で eVar ドロップダウンメニューを表示する際に発生する問題を修正しました。
- IE7 でのウィンドウスクロールバーの問題を修正しました。
- 「変数のマッピング」で、MediaMind 統合時に発生する変数の表示に関する問題を修正しました。
- 左のナビゲーションで漢字を表示する際に発生する問題を修正しました。
- Facebook Buzz 監視の統合ウィザードでのボタンの動作を修正しました。
- 統合アクティビティログで、有効化プロセスの警告が発生する統合に対して「一部のプロセスは、編集時に完了しませんでした」というエラーメッセージが表示されない問題を修正し

ました。

詳しくは、『[Genesis User Guide](#)』を参照してください。

Insight 5.5

Insight の最新のリリースノートおよびドキュメントについては、[Insight 製品ドキュメント](#)を参照してください。

Search&Promote 8.8（日本未発売）

Adobe Search&Promote 8.8 リリース（2012 年 4 月 27 日）には、次の修正、機能強化および新機能が含まれています。

新機能

- 動的なファセット設定

インデックスからインデックスへの変更（新しい属性の追加、古い属性の削除または名前変更）が行われる可能性のあるサイトコンテンツの各ページに関連付けられた、自由な形式の属性セットに対して、動的なファセット設定が可能になりました。動的なファセット設定によって、スロットファセットと実際のファセットが自動的にマッピングされます。ビジネスルールと共に Guided Search レイヤーを使用することで、この機能はとても便利になります。

- Adobe Search&Promote ユーザーインターフェイス

Adobe Search&Promote のすべての Web ページにアドビのユーザーインターフェイスを実装しました。

- Omniure のログインポータルとの密接な統合

Adobe Search&Promote のお客様は、専用の Omniure ログインポータルを使用できるようになりました。現在の Adobe Publish、Adobe SiteSearch および Atomz のお客様は、従来のログインを引き続きご使用いただきます。

- 中国語と日本語をサポートするための新しい形態素解析

中国語と日本語をサポートするため、インデックスおよび検索時間に対して形態素解析が適用されるようになりました。

- Microsoft Office 2010 などの新しいドキュメントタイプのサポート

.doc、.docx、.pdf、.mp3 などの様々なタイプのドキュメントを HTML に変換してから、インデクサーに送信することができるようになりました。

- Adobe Search&Promote オンラインヘルプシステムの更新

オンラインヘルプシステムのユーザーインターフェイスが新しくなり、タスクベースになりました。

修正点および改良点

- Stage Manager を使用してバナーをプッシュすると、使用中の Adobe Scene7 関連の機能に障害が発生する問題を修正しました。
- ルールの編集時に「Query Parameter does not exist」というエラーが発生した場合、「Keyword contains」という誤ったメッセージに解釈される問題を修正しました。
- 2 回目のパラメーター編集ができない問題を修正しました。
- Index Connector で、2 つ以上のマップ定義で同じメタデータ値またはフィールド値を示すことができない問題を修正しました。
- 一部の PDF ドキュメントのクロール時の問題を修正しました。3.03 にアップグレードすると、現在のクラッシュが解決されます。
- ビジネスルールの説明を短くする（例：マネージャーに field_table を表示しない）機能を追加しました。
- Guided Search ナビゲーションメニューに表示できる項目数が 9 個から最大 12 個に増加しました。
- Index Connector のパフォーマンスが向上しました。

Adobe Search&Promote の最新ドキュメントについて詳しくは、[Adobe Search&Promote ドキュメントのホームページ](#)を参照してください。

Survey 3.2

このリリースでは更新はありません。

詳しくは、[Survey ユーザーガイド](#)を参照してください。

Recommendations 2.10

Recommendations 2.10 メンテナンスリリース（2012 年 4 月 27 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

Recommendations の最新ドキュメントについて詳しくは、[Recommendations の新機能](#)に関するページを参照してください。

Scene7

Scene7 の最新のリリース情報について詳しくは、[Scene7 Publishing System Release Notes](#) を参照してください。

Publish（日本未発売）

Publish の最新のリリース情報について詳しくは、『[Publish Release Notes](#)』を参照してください。

重要：このページの内容は、毎月のリリースで変更される場合があります。定期的にアクセスして、最新情報を確認してください。

Copyright © 2017 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved.

本ドキュメントを利用した場合、[利用条件](#)および[オンラインプライバシーポリシー](#)に同意したものと見なされます。

Adobe Systems Incorporated products and services are licensed under the following Netratings patents:

5,675,510, 5,796,952, 6,115,680, 6,108,637, 6,138,155, 6,643,696, and 6,763,386



Marketing Cloud リリースノート

Marketing Cloud™ の最新リリースおよびメンテナンスリリース（MR）情報について説明します。

2012 年 6 月 1 日

- [SiteCatalyst 15.3](#)
- [SiteCatalyst 14.9 メンテナンスリリース](#)
- [Discover 3.0 メンテナンスリリース](#)
- [SocialAnalytics 1.2 メンテナンスリリース](#)
- [AppMeasurement](#)
- [DataWarehouse](#)
- [ReportBuilder 4.3 メンテナンスリリース](#)
- [AudienceResearch 2.2](#)（日本未提供）
- [AudienceManager 3.3 メンテナンスリリース](#)
- [SearchCenter 4.3](#)
- [Test&Target](#)
- [Genesis 3 メンテナンスリリース](#)
- [Insight 5.5](#)
- [Search&Promote 8.8.1](#)（日本未発売）
- [Survey 3.2 メンテナンスリリース](#)
- [Recommendations 2.10](#)
- [Scene7](#)
- [Publish](#)（日本未発売）

SiteCatalyst 15.3

SiteCatalyst 15.3 メンテナンスリリース（2012 年 6 月 1 日）には、次の新機能および修正が含まれています。

新機能:

直帰率: SiteCatalyst 15 のページレポートで使用可能なバウンス指標が、すべてのコマースレポートで利用できるようになりました。バウンスに基づく直帰率指標も、すべてのコマースレポートで使用できます。詳しくは、[標準指標](#)を参照してください。以前に計算指標を使用してカスタムの直帰率を定義しているために今回の新しい直帰率指標を指標セクターに表示したくない場合は、管理コンソールのユーザ管理でグループのアクセス権限を編集し、「コンバージョンレポー

トのカスタマイズ」をクリックして「バウンス」のチェックを外してください。 [Manage Access to Metrics and Reports](#)（指標およびレポートへのアクセスの管理）を参照してください。

入口と出口：すべてのコマースレポートで、「出口」と「入口」を使用できるようになりました。

合計滞在時間：合計滞在時間指標がトラフィックレポートおよびコマースレポートで使用できるようになりました。合計滞在時間には、すべての訪問者が該当ページやアプリなどのレポート値に滞在した合計時間（秒）が表示されます。

「ユニークが超過しました」から「(低トラフィック)」への名前の変更

2012 年 4 月 27 日発行のリリースノートの「月別のユニーク値制限の改良」で説明した変更により、「ユニークが超過しました」の行項目は「(低トラフィック)」という行項目に置き換えられました。「ユニークが超過しました」をフィルターしている配信レポートや、Excel クライアントや ReportBuilder、API などで抽出条件を保存してあるレポートがある場合は、「(低トラフィック)」をフィルターするように更新してください。

レポート API

レポート API で次の指標を使用できるようになりました。

コマース訪問件数 / 訪問者数：

- cVisits
- cVisitors

コマースパス指標：

- cEntries
- cExits
- bounces
- bounceRate
- totalTimeSpent

トラフィック：

- bots

修正点：

- 最近の 13 か月の新しいカレンダープリセットを追加しました。
- SearchCenter の階層レポートを SiteCatalyst 15 のダッシュボードに追加すると、レポートが正しく表示されない問題を修正しました。

- ・フィルターが適用されている比較レポートで合計が正しく表示されない問題を修正しました。
- ・管理コンソールの「ページの削除」機能で一部のページを削除できないエラーを修正しました。
- ・処理ルールに製品表示イベント（scView）が表示されるようになりました。
- ・セグメント定義ビルダーでセグメント定義コンポーネントがライブラリに保存されない問題を修正しました。
- ・4月リリース以降、階層レポートに個別訪問者指標が表示されなくなった問題を修正しました。現在は値が正しく表示されるようになっています。
- ・「なし」、「不特定の」などのキーワードで行項目をフィルターできない問題を修正しました。
- ・ランクレポートとトレンドレポート間で売上高コンバージョンが一致しない問題を修正しました。この問題は、複数の通貨を使用するレポートスイートで発生していました。
- ・モバイルレポートでページビュー数、訪問者数、または日別訪問者数の代わりに個別訪問者指標の値が表示される問題を修正しました。
- ・キャンペーンマネージャーで更新したキャンペーン分類が二重に URL エンコードされる問題を修正しました。これらの値に含まれているスペースは、スペースではなく「+」で表示されます。
- ・エラーページ(404) レポートで虫眼鏡アイコンをクリックすると空白の画面が表示される問題を修正しました。
- ・個別訪問者レポートをページでフィルターすると合計が正しく表示されない問題を修正しました。ページレポートでは、個別訪問者指標の値は正しく表示されていました。現在では、これらのレポートの値は一致するようになっています。

SiteCatalyst 14.9 メンテナンスリリース

SiteCatalyst 14.9 メンテナンスリリース（2012 年 6 月 1 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

- ・最近の 13 か月の新しいカレンダープリセットを追加しました。
- ・権限を持つ管理者以外のユーザーが一部のパスレポートを表示できない問題を修正しました。
- ・大きな値が指数表現で表示されて切り捨てられないように、ダッシュボードと PDF における表示方法を更新しました。
- ・SiteCatalyst のビデオメニューに誤ったカスタムインサイト変数が表示される問題を修正しました。表示される変数は、設定を編集 / ビデオ管理 / ビデオレポートで選択した変数に一致

するようになりました。

- 共有カレンダーイベントの文字化けを防ぐため、イベント名が 50 バイトを超えた場合に、警告を表示するようになりました。この警告が表示された場合は短いイベント名に変更しないと、共有後に正しく表示されません。既存のイベント名が上限を超えている場合は、短い名前に更新する必要があります。
- 管理コンソールの「ページの削除」機能で一部のページを削除できないエラーを修正しました。
- タイムアウトを回避するために、レポートスイートの Excel ダウンロード速度を最適化しました。

Discover 3.0 メンテナンスリリース

2012 年 6 月 1 日のリリースでは、Discover 3.0 に次の修正が含まれています。

- Discover 2.9.6 のプロジェクトを Discover 3.0 にロードすると空白のワークスペースが開く問題を修正しました。
- Discover が特定のセグメントを読み取らない問題を修正しました。OR ロジックは AND ロジックに切り替えられていました。
- グラフィックカードドライバーに関するナレッジベースの記事 12879 に関連して、Discover がハングする問題を修正しました。
- フローレポートで日付範囲が無視される問題を修正しました。
- UI での日付範囲の処理を改善して、履歴データの境界を越える日付範囲を選択すると 0 が返される問題を修正しました。
- 起動時に表示される最近使用したプロジェクトウィンドウに、プロジェクトの検索機能を追加しました。
- トレンドレポートにおいて、トレンドインスペクターで時間の精度を変更する機能を追加しました。
- トレンド追跡の際に選択できるセル数を増加しました。
- 保存されているプロジェクトを開く場合の日付形式に関する問題を修正しました。
- カレンダーの「開始日」フィールドで日付範囲が自動選択される仕組みを変更しました。この修正により、新しい開始日の入力後に、既存の日または月の範囲が保持されます。
- バージョン 2.9.6 のカスタムレポートのタイトルがバージョン 3.0 で見つからない問題を修正しました。
- 大量の検索フィルターを含む詳細テーブルの検索が原因でインターフェイスコンポーネントの機能が停止する問題を修正しました。

- サイト分析レポートでエラー 100 が表示される問題を修正しました。このエラーは、レポートのロードが完了する前にワークスペースにセグメントを追加した場合に表示されていました。
- 「配信オプション」の「メッセージ」フィールドの問題を修正しました。長いメッセージが含まれるフィールドをスクロールすると、フィールドが折りたたまれた状態になるエラーが発生していました。
- UTC タイムゾーン（ブラジル、サンパウロ）で発生する、日付選択機能の深夜の時刻に関する問題を修正しました。
- 週の最初の曜日が日曜日以外の場合に、カレンダーに誤った曜日名が表示される問題を修正しました。
- サイト分析レポートにおける計算指標の永続性の問題を修正しました。

SocialAnalytics 1.2 メンテナンスリリース

SocialAnalytics メンテナンスリリース（2012 年 6 月 1 日）には、次の機能強化が含まれています。

- **用語ログ**：用語ログを使用すると、アクティブ化または非アクティブ化した各用語の詳細および各用語の追跡の開始日と終了日を確認できます。また、ログリストの用語を再度アクティブ化したり、アーカイブしたりすることもできます。
- **Facebook インサイトの再認証**：Facebook インサイトのパスワードを変更する場合は、「Social プロパティ」ページ（設定 / Social プロパティ）にある「Facebook インサイトを再認証」ボタンをクリックすると、SocialAnalytics で Facebook のインサイト情報を引き続き収集できるようになります。

SocialAnalytics の最新情報について詳しくは、[SocialAnalytics ユーザーガイド](#)を参照してください。

AppMeasurement

次に示すプラットフォームにおける AppMeasurement のリリース履歴については、[AppMeasurement のリリース履歴](#)を参照してください。

- JavaScript
- iOS
- Android
- Flash-Flex
- Windows Phone、Xbox、Silverlight および .NET
- BlackBerry

- Java
- PHP
- Symbian

DataWarehouse

このメンテナンスリリースでは更新はありません。

ReportBuilder 4.3 メンテナンスリリース

ReportBuilder メンテナンスリリース（2012 年 6 月 1 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

- 無効な指標エラーが生成されていたトラフィックのボットおよびページのボットのレポートに関する問題を修正しました。
- 直帰率、バウンス、コマーズの入口、コマーズの出口および合計滞在時間の各指標を ReportBuilder に追加しました。

詳細については、[ReportBuilder のヘルプシステム](#)を参照してください。

AudienceResearch 2.2（日本未提供）

AudienceResearch メンテナンスリリース（2012 年 6 月 1 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

- デジタルパブリケーションの指標は、Magazine Publisher's Association 発行のガイドラインに準拠するようになりました。
- 合計ページ表示回数指標に影響するバグを修正しました。
- 製品の安定性が改善されました。

Adobe Digital Publishing Suite で作成されるサイト、モバイルアプリケーションおよびデジタル出版物に対して、証明書が利用できるようになりました。詳しくは、アカウントサポートマネージャーにお問い合わせください。

詳細については、[AudienceResearch](#) を参照してください。

AudienceManager 3.3 メンテナンスリリース

このメンテナンスリリースでは更新はありません。

SearchCenter 4.3

この SearchCenter 4.3 リリースの新機能と強化された機能は次のとおりです。

- ・ **デフォルトのカスタムグループの割り当て**：キャンペーンレベルまたはグループレベルでデフォルトのカスタムグループの割り当ておよびラベルを指定できます。このようなコンテナに追加されるオブジェクトは、それらの割り当ておよびラベルを自動的に継承します。
- ・ **一括エクスポートの指標のカスタム日付範囲**：一括エクスポートの実行中に、「カスタム日付範囲」を選択して、開始日と終了日を指定できるようになりました。

今回の SearchCenter リリースには、次の全般的な修正が含まれています。

- ・ .tsv ファイルと .csv ファイルのインポート時に、自動キャンペーン作成機能からエラーがまれに返される問題を修正しました。
- ・ 管理レベルによってカスタムグループの指標データの報告が異なる問題を修正しました。
- ・ 管理画面に標準指標が表示されない問題を修正しました。
- ・ 計算指標の管理画面のデータが 0 と表示される問題を修正しました。
- ・ 管理画面内の列を、列見出しをクリックして並べ替えた後に結果が表示されない問題を修正しました。
- ・ 管理画面での並べ替えや、アポストロフィ (') を含むアカウントからの指標のアドバンス検索を行った場合に結果が表示されない問題を修正しました。
- ・ (アドバンスフィルター機能を使用して) フィルターされたキャンペーンリストに対する変更が、フィルターで指定されていないキャンペーンに適用される問題を修正しました。
- ・ ユーザーが「もっとロードする」リンクをクリックしてその他の結果を確認する場合に並べ替えが正しく機能しない問題を修正しました。
- ・ 「キーワードの階層」レポートと「自然 / 有料キーワード比較」レポートがタイムリーにロードされない問題を修正しました。
- ・ 「イベントログ」レポートのログの詳細をユーザーが確認できない問題を修正しました。
- ・ 「オーガニック検索クエリ」、「有料検索クエリ」および「内部検索クエリ」の各レポートで、生成中のレポートの以前のインスタンスのデータが表示される問題を修正しました。
- ・ 「広告」レポートの列が狭すぎて指標データが正しく表示されない問題を修正しました。
- ・ 一括インポートの複数のキーワードエラーが結合される問題を修正しました。
- ・ サーチクエリ機能から追加されたキーワードに関するエラーが発生する問題を修正しました。
- ・ フィルターされた SearchCenter のレポートが SiteCatalyst のダッシュボードに正しく表示されない問題を修正しました。

SearchCenter のこのリリースには、次のアカウント固有の修正が含まれています。

Baidu

- ・新しく追加されたグループの同期がタイムリーに完了しない問題を修正しました。

Google

- ・管理画面にキーワードをロードする場合に、RateExceededError メッセージが表示されて遅延が発生する問題を修正しました。
- ・エンジンでサイトリンク広告が削除され、SearchCenter と同期された場合に、誤ったエラーメッセージ（CANNOT_OPERATE_ON_DELETED_CAMPAIGN_ADEXTENSION）が表示される問題を修正しました。

Microsoft Bing

- ・同期がタイムリーに完了しない問題を修正しました。
- ・一括エクスポートでキーワード一致タイプが正しく変更されない問題を修正しました。

詳しくは、[SearchCenter ユーザーガイド](#)を参照してください。

AudienceResearch 2.0 メンテナンスリリース

AudienceResearch メンテナンスリリース（2012 年 6 月 1 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

- ・Advertiser で、製品の詳細レポート（技術レポート）における合計ページ表示回数指標の問題を修正しました。
- ・Auditor で、11 個以上の IP アドレスを入力しようとする と 無効な IP アドレスのエラーが発生する問題を修正しました。
- ・HTTP 500 内部サーバーエラーが発生するマイナーな問題を修正しました。

Test&Target

このメンテナンスリリースには、次の変更点およびバグ修正が含まれています。

- ・ターゲティングを使用する場合に文字を URL エンコードした状態で入力しなければならない問題を修正しました。今後は、ターゲティングを成功させるには、エンコードされていない文字をターゲティングの条件に入力する必要があります。既存のすべてのキャンペーンにおけるターゲティングの条件は、エンコードされていない文字を使用するように更新されています。

最新の情報については、[Test&Target の新機能](#)に関するページを参照してください。

Genesis 3 メンテナンスリリース

Genesis 3 メンテナンスリリース（2012 年 6 月 1 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

- ForeSee v2.0 のカスタムウィザードが改善され、ユーザーが指定した質問をウィザードで識別できるようになりました。
- ドラッグアンドドロップインターフェイスの PHP エラーとゴーストを修正しました。
- ダッシュボードに HTML またはテキストコンポーネントが含まれている場合にダッシュボードを製品に追加できない問題を修正しました。
- eVar の設定用の VISTA ルールオプションを使用して HootSuite 統合ウィザードを更新しました。
- ウィザードを完了する前に変数名が変更される問題を修正しました。
- 訪問者 ID をエクスポートする機能を追加して、プログラムを使用してその ID を要求できるようにしました。

詳しくは、[Genesis ヘルプ](#)を参してください。

Insight 5.5

Insight の最新のリリースノートおよびドキュメントについては、[Insight 製品ドキュメント](#)を参照してください。

Search&Promote 8.8.1（日本未発売）

Search&Promote 8.8.1 メンテナンスリリース（2012 年 6 月 1 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

- 結果が 1,000 件を超えていて、合計がコンマで区切られている場合、ページ番号割り付けで次のリンクを見つけられませんでした。
- 検索結果に実際のページ番号割り付けではなく GSPAGENAVPLACEHOLDER が表示されていました。
- Visual Rule Builder からフッターを削除しました。
- パンくずリストにおいて、抽象的なスロットファセット名ではなくファセットスロットの表示名が使用されるようになりました。
- Adobe Scene7：パラメーターの編集を 2 回実行できるようになりました。

- 固定（または複数選択）のファセットが選択されると、ファセットスロット名が適切に表示されませんでした。
- 説明のメタタグに空の内容が含まれる場合は、代わりに <search-description> タグに本文が表示されていました。
- Reports / Search Requests にガイド付きの検索リクエストが追加されました。

Search&Promote の最新ドキュメントについて詳しくは、[Search&Promote ドキュメントのホームページ](#)を参照してください。

Survey 3.2 メンテナンスリリース

Survey 3.2 メンテナンスリリース（2012 年 6 月 1 日）には、次の修正が含まれています。

- ユーザーが Web ページから移動すると空白の調査が表示される問題を修正しました。

詳しくは、[Survey ユーザーガイド](#)を参照してください。

Recommendations 2.10

Recommendations の最新ドキュメントについて詳しくは、[Recommendations の新機能](#)に関するページを参照してください。

Scene7

Scene7 の最新のリリース情報について詳しくは、[Scene7 Publishing System Release Notes](#) を参照してください。

Publish（日本未発売）

Publish の最新のリリース情報について詳しくは、『[Publish Release Notes](#)』を参照してください。

重要：このページの内容は、毎月のリリースで変更される場合があります。定期的にアクセスして、最新情報を確認してください。

Copyright © 2017 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved.

本ドキュメントを利用した場合、[利用条件](#)および[オンラインプライバシーポリシー](#)に同意したものと見なされます。

Adobe Systems Incorporated products and services are licensed under the following Netratings patents:

5,675,510, 5,796,952, 6,115,680, 6,108,637, 6,138,155, 6,643,696, and 6,763,386

Marketing Cloud リリースノート

Marketing Cloud™ の最新リリースおよびメンテナンスリリース（MR）情報について説明します。

2012 年 6 月 22 日

- [SiteCatalyst 15.3 メンテナンスリリース](#)
- [SiteCatalyst 14.9 メンテナンスリリース](#)
- [Discover 3.0 メンテナンスリリース](#)
- [SocialAnalytics 1.2 メンテナンスリリース](#)
- [AppMeasurement](#)
- [DataWarehouse](#)
- [クリックストリームデータフィード](#)
- [ReportBuilder 4.3 メンテナンスリリース](#)
- [Web サービス](#)
- [AudienceResearch 2.3（日本未提供）](#)
- [AudienceManager 3.4 メンテナンスリリース](#)
- [SearchCenter 4.4](#)
- [Test&Target](#)
- [Genesis 3 メンテナンスリリース](#)
- [Insight 5.5](#)
- [Search&Promote 8.8.1（日本未発売）](#)
- [Survey 3.2 メンテナンスリリース](#)
- [Recommendations 2.10](#)
- [Scene7](#)
- [Publish（日本未発売）](#)

SiteCatalyst 15.3 メンテナンスリリース

SiteCatalyst 15.3 メンテナンスリリース（2012 年 6 月 22 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

- SiteCatalyst 15 のセグメントドロップダウンメニューで、各セグメントの定義を削除できる「X」アイコンを追加しました。SiteCatalyst 15 で作成されたセグメントはメニューから直接編集および削除できます。
- 複数の指標を含むレポートで一部の数値分類が 0 と表示される問題を修正しました。

- Discover で作成され、ローカルフォルダーに保存された「以下を除外する」キャンバスを含むセグメントの問題を修正しました。この問題では、セグメントが SiteCatalyst に表示されたときに「以下を除外する」キャンバスが「以下を含む」キャンバスに移動していました。
- カレンダーイベントアイコンを表示する PDF レポートでレンダリングエラーが発生する問題を修正しました。
- 直帰数（Single Access）指標を使用する計算指標をグローバル計算指標として共有できない問題を修正しました。
- 「参照ドメイン」のデータ抽出において、「特定の」が選択された場合にアイテムを選択できない問題を修正しました。
- DataWarehouse の複製機能が日本語の UI で正しく動作しない問題を修正しました。この問題が原因で、複製されたリクエストがレポートの日付を引き継いでいませんでした。
- 分類後のレポートのクロス集計メニューにコマース系変数が表示される問題を修正しました。
- トレンドレポートにおいて、デフォルトの上位 5 ページ以外のページを選択できない場合がある問題を修正しました。
- レポートの分類を容易に区別できるようにするために、すべてのコンバージョンファネル（カートコンバージョンファネル、購入コンバージョンファネル、カスタムイベントファネル、キャンペーンコンバージョンファネル、製品コンバージョンファネルなど）レポートのフィルターにおける変数の表記を変更し、丸括弧で囲まれた親変数を後ろに付与するようにしました。
- SearchCenter を定義するカスタムのマーケティングチャネルの処理ルールがロックされる問題を修正しました。この修正後は、デフォルトの SearchCenter ルールだけがロックされます。
- 管理コンソールのグループ管理において、ユーザーを検索して絞り込んだ後に 1 名のグループメンバーを削除すると、すべてのメンバーが削除される問題を修正しました。
- パイプ文字「|」を使用するとアドバンス検索フィルターが正しく表示されない問題を修正しました。この修正により、パイプ文字は OR 一致として機能するようになりました（例：`value1|value2`）。
- 各種フローレポートにおいて、SiteCatalyst 15 のアップグレード日をまたぐ場合、合計が正しく計算されない問題を修正しました。
- コンバージョンレポートに追加した訪問回数指標と訪問者数指標にサイト全体の合計が表示されるようになりました。
- クロス集計された製品表示レポートにおいて、表示される合計が個々の行項目の合計と一致しない問題を修正しました。
- SiteCatalyst 15 で訪問者の州レポートが使用できるようになりました。

- 管理コンソールの「IP アドレスごとに除外」ページで、除外できる IP アドレスを最大 50 個除外できるようになりました。

SiteCatalyst 14.9 メンテナンスリリース

SiteCatalyst 14.9 メンテナンスリリース（2012 年 6 月 22 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

- 複数の指標を含むレポートで一部の数値分類が 0 と表示される問題を修正しました。
- 一部のマルチバイト言語で共有カレンダーイベントの名前が正しく表示されない問題を修正しました。
- 「参照ドメイン」のデータ抽出において、「特定の」が選択された場合にアイテムを選択できない問題を修正しました。
- 分類後のレポートのクロス集計メニューにコマース系変数が表示される問題を修正しました。
- トレンドレポートにおいて、デフォルトの上位 5 ページ以外のページを選択できない場合があるという問題を修正しました。
- レポートの分類を容易に区別できるようにするために、すべてのコンバージョンファネル（カートコンバージョンファネル、購入コンバージョンファネル、カスタムイベントファネル、キャンペーンコンバージョンファネル、製品コンバージョンファネルなど）レポートのフィルターにおける変数の表記を変更し、丸括弧で囲まれた親変数を後ろに付与するようにしました。
- SearchCenter を定義するカスタムのマーケティングチャネルの処理ルールがロックされる問題を修正しました。この修正後は、デフォルトの SearchCenter ルールだけがロックされます。
- 管理コンソールのグループ管理において、ユーザーを検索して絞り込んだ後に 1 名のグループメンバーを削除すると、すべてのメンバーが削除される問題を修正しました。

AppMeasurement

JavaScript AppMeasurement

- このメンテナンスリリースでは更新はありません。

次に示すプラットフォームにおける AppMeasurement のリリース履歴については、[AppMeasurement のリリース履歴](#)を参照してください。

- JavaScript
- iOS
- Android

- Flash-Flex
- Windows Phone、Xbox、Silverlight および .NET
- BlackBerry
- Java
- PHP
- Symbian

Discover 3.0 メンテナンスリリース

Discover 3.0 メンテナンスリリース（2012 年 6 月 22 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

- 周期的な日付をプロジェクトにロードする場合に日付範囲のタイトルが保持されない問題を修正しました。
- DataWarehouse フォルダーにイベントを保存する際の、セグメントにおけるイベントの互換性を改善しました。
- セグメントフィルタービルダーに保存の進行状況のインジケータを追加しました。この進行状況のインジケータにより、新しいセグメントに対する変更が更新されるまで、セグメントをツールパネルからドラッグできなくなります。
- 初回購入までの日数レポートで、すべての行項目が「不明」と表示される問題を修正しました。
- セグメントフィルタービルダーで売上高指標を使用する場合に誤った演算子が表示される問題を修正しました。
- Excel へのコピー／貼り付け操作から特殊文字を除外しました。これにより、データが適切に表示され、1 行が 2 行に分割されることがなくなります。
- フォールアウトレポートのフォールスルーパネルに表示される割合が正しく計算されない問題を修正しました。
- カスタムカレンダーの一部の日付範囲が正しく計算されない問題を修正しました。
- 様々な理由によって一部のプロジェクトが表示されない問題を修正しました。
- 一部のディメンション値をツールパネルで使用できない問題を修正しました。
- フォールアウトレポートのチェックポイントエディターにおけるレイアウトの問題を修正しました。
- エラーページ (404) レポートにおいて、ページ数がゼロと返される問題を修正しました。

SocialAnalytics 1.2 メンテナンスリリース

SocialAnalytics メンテナンスリリース（2012 年 6 月 22 日）には、次の修正が含まれています。

- 用語ログに、実際の終了日の 1 日前の日付が表示される問題を修正しました。

SocialAnalytics の最新情報について詳しくは、[SocialAnalytics ユーザーガイド](#)を参照してください。

DataWarehouse

このメンテナンスリリースでは更新はありません。

クリックストリームデータフィード

クリックストリームデータフィードメンテナンスリリース（2012 年 6 月 22 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

- 新規作成するデータフィード用に設定される標準のコラムが、分析により適した指標を含むように変更されました。現在、定期配信されているデータフィードはこの変更による影響は受けません。
- 日次のデータフィードのデータを 1 つの大きなファイルではなく複数のファイルに分割して受け取るよう指定できるようになりました。複数ファイルの配信を指定すると、容量の大きなファイルの配信時間を短縮できます。
- データフィードに含められる項目が増えました。

詳しくは、[クリックストリームデータフィード](#)のヘルプを参照してください。

ReportBuilder 4.3 メンテナンスリリース

このリリースでは更新はありません。

詳細については、[ReportBuilder のヘルプシステム](#)を参照してください。

Web サービス

Web サービスメンテナンスリリース（2012 年 6 月 22 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

- API エクスプローラーが改善され、特定の Web サービスの呼び出しをブックマークできるようになりました。この呼び出しの名前は、アンカー名として URL に追加されます。
- `Report.GetReport` で `sortBy` パラメーターオプションが無視される問題を修正しました。

Web サービスについて詳しくは、developer.omniture.com を参照してください。

AudienceResearch 2.3（日本未提供）

AudienceResearch 2.3 リリース（2012 年 6 月 22 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

- パブリッシャーは、ビデオに関する指標をサイトのプロパティに追加できます。サポートされている指標は次のとおりです。
 - ビデオビュー
 - ビデオ訪問者数
 - ビデオ滞在時間
- 広告主は、全体、地域のディメンション別または技術のディメンション別の新しいビデオレポートを表示できます。

詳細については、[AudienceResearch](#) を参照してください。

AudienceManager 3.4 メンテナンスリリース

AudienceManager メンテナンスリリース（2012 年 6 月 22 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

- **新しいレポート：** 特性およびセグメントのパフォーマンスと重複のデータがインタラクティブレポートに表示されます。このようなレポートでは、静的な列と行の数値を返すのではなく、独自の視覚化手法を使用してデータを返します。詳しくは、[インタラクティブレポート](#) に関するページを参照してください。

SearchCenter 4.4

この SearchCenter 4.4 リリースの新機能と強化された機能は次のとおりです。

- **同期：** SearchCenter 4.4 のリリースには、次の新しい同期プロセスが含まれています。
 - **増分データ取得の同期：** 1 日 4 回実施されるデータ同期の際に、SearchCenter に存在しないオブジェクトのデータが取得されると、個々の項目と検索エンジンとの即時同期が自動的に行われます。
 - **変更リストによる同期：** Google アカウントの場合、SearchCenter では、検索エンジンの変更履歴レポートを使用して、前回の同期以降に検索エンジンに対して行われた変更を探し、データを SearchCenter と自動的に同期します。
- **Microsoft adCenter のマッチタイプの強化：** 各マッチタイプ（部分一致、フレーズ一致、完全一致、コンテンツ一致）への個別の入札、一意の URL の割り当て、個々のステータスの制御、Google AdWords のマッチタイプとの整合性の確保が可能になります。

- **Google の商品リスト広告と商品プラスボックスの拡張:** Google の商品リスト広告と商品プラスボックスの拡張に関するレポートが SearchCenter でサポートされるようになりました。

今回の SearchCenter リリースには、次の全般的な修正が含まれています。

- 「要求」トレイに要求が送信されるまでのタイムアウト値を 10 秒から 30 秒に変更しました。
- グラフに表示される数値が読み取れない問題を修正しました。
- 「マネジメント」の様々なレベルに表示されるカスタムグループの指標が変更される問題を修正しました。
- Test&Target のテストに割り当てられているグループ、キーワードおよび広告が表示されない問題を修正しました。
- 「マネジメント」の広告のコピーのレベルに指標データが表示されない問題を修正しました。
- バルクエクスポート機能を使用すると不完全なデータが返される問題を修正しました。
- 不完全なクリック前のデータが報告される問題を修正しました。
- キーワードの指標が「マネジメント」とレポートで異なる問題を修正しました。
- キーワードが重複する問題を修正しました。
- 最後の同期の日付がキャンペーンレベルとグループレベルで異なる問題を修正しました。
- ユーザーがアドバンスフィルターで除外指標を使用できない問題を修正しました。

SearchCenter のこのリリースには、次のアカウント固有の修正が含まれています。

Microsoft Bing

- キーワードを同期する場合に検証が失敗する問題を修正しました。
- 履歴データを「マネジメント」にロードできない問題を修正しました。

詳しくは、[SearchCenter ユーザーガイド](#)を参照してください。

Test&Target

このメンテナンスリリースには、次の変更点およびバグ修正が含まれています。

- ターゲティングを使用する場合に文字を URL エンコードした状態で入力しなければならない問題を修正しました。今後は、ターゲティングを成功させるには、エンコードされていない文字をターゲティングの条件に入力する必要があります。既存のすべてのキャンペーンにおけるターゲティングの条件は、エンコードされていない文字を使用するように更新されています。

- ・承認者およびエディターの権限を持つユーザーがキャンペーン作成 API にアクセスできるようになりました。
- ・in-mbox プロファイルパラメーター数の上限が 11 個から 50 個に拡張されました。
- ・複数の成功指標を選択できる機能が再度利用可能になりました。ドロップダウン内のチェックボックスを使用すると、データを結合する成功指標を選択できます。
- ・場所（mbox）のリストページのキャンペーン名に、そのキャンペーンへのリンクが追加されるようになりました。
- ・トラフィックソースのターゲットとして Baidu を追加しました。
- ・AJAX リクエストの応答でページのコンテンツがリロードされない問題を修正しました。

最新の情報については、[Test&Target の新機能](#)に関するページを参照してください。

Genesis 3 メンテナンスリリース

Genesis 3 メンテナンスリリースには、次の機能強化および修正が含まれています。

- ・Internet Explorer 7 のウィザードで、必須フィールドを示す赤いアスタリスクが表示されない問題を修正しました。
- ・「列」タブにある「イベント」グループの「SiteCatalyst での表示方法」フィールドについて、表示の問題を修正しました。
- ・テクニカルサポート担当者について複数の電子メールアドレスが入力される問題を修正しました。
- ・デベロッパーセンターでは、複数の統合を含む製品にダッシュボードやブックマークを追加する場合に発生する、パフォーマンスに関する問題を修正しました。

詳しくは、[Genesis ヘルプ](#)を参してください。

Insight 5.5

Insight の最新のリリースノートおよびドキュメントについては、[Insight 製品ドキュメント](#)を参照してください。

Search&Promote 8.8.1（日本未発売）

このリリースでは更新はありません。

Search&Promote の最新ドキュメントについて詳しくは、[Search&Promote ドキュメントのホームページ](#)を参照してください。

Survey 3.2 メンテナンスリリース

Survey メンテナンスリリース（2012 年 6 月 22 日）には、次の修正が含まれています。

- アンケートモジュールコードが原因で発生するネットワークエラーの問題を修正しました。

詳しくは、[Survey ユーザーガイド](#)を参照してください。

Recommendations 2.10

Recommendations の最新ドキュメントについて詳しくは、[Recommendations の新機能](#)に関するページを参照してください。

Scene7

Scene7 の最新のリリース情報について詳しくは、[Scene7 Publishing System Release Notes](#) を参照してください。

Publish（日本未発売）

Publish の最新のリリース情報について詳しくは、『[Publish Release Notes](#)』を参照してください。

重要：このページの内容は、毎月のリリースで変更される場合があります。定期的にアクセスして、最新情報を確認してください。

Copyright © 2017 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved.

本ドキュメントを利用した場合、[利用条件](#)および[オンラインプライバシーポリシー](#)に同意したものと見なされます。

Adobe Systems Incorporated products and services are licensed under the following Netratings patents:
5,675,510, 5,796,952, 6,115,680, 6,108,637, 6,138,155, 6,643,696, and 6,763,386



Marketing Cloud リリースノート

Marketing Cloud™ の最新リリースおよびメンテナンスリリース（MR）情報について説明します。

2012 年 7 月 20 日

- [SiteCatalyst 15.4](#)
- [SiteCatalyst 14.9 メンテナンスリリース](#)
- [Discover 3.0 メンテナンスリリース](#)
- [DataWarehouse](#)
- [クリックストリームデータフィード](#)
- [ReportBuilder 4.3 メンテナンスリリース](#)
- [Web サービス](#)
- [AudienceResearch 2.4（日本未提供）](#)
- [AudienceManager メンテナンスリリース](#)
- [SearchCenter メンテナンスリリース](#)
- [Test&Target](#)
- [Genesis 3 メンテナンスリリース](#)
- [Insight 5.5](#)
- [Search&Promote 8.9（日本未発売）](#)
- [Survey 3.2 メンテナンスリリース](#)
- [Recommendations 2.10](#)
- [Scene7](#)
- [Publish（日本未発売）](#)

SiteCatalyst 15.4

SiteCatalyst 15.4 リリース（12 年 7 月 20 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

携帯電話会社レポート

このレポートには、サイトおよびアプリケーションの訪問者が使用する携帯電話会社（Verizon、AT&T、Sprint など）が表示されます。このレポートは、訪問者**プロファイル** / 技術から表示できます。

接続タイプレポートの更新

モバイルトラフィックが含められるように、接続タイプレポートが強化されました。

Internet Explorer における互換モードのレポート改善

Internet Explorer が互換モードで実行されている場合、IE 8 および IE 9 はユーザーエージェントを IE 7 としてレポートします。この結果、レポートでは IE 7 のブラウザーからのトラフィックが増加しているように表示されていました。

7 月 20 日以降は、互換モードが有効になっている場合でも、IE 8 および IE 9 は実際のブラウザーのバージョンとしてレポートされます。この変更後は、IE 7 のトラフィックが著しく低下する可能性があります。互換性モードを使用しているユーザー数によって、IE 7 のトラフィックは 70% まで低下する可能性があります。その分、IE 8 および IE 9 のトラフィックは増加することになります。

修正点:

- ・モバイルアプリケーションの追跡のレポートスイートを設定できるように、ベータ版機能を追加しました。
- ・SearchCenter が有効で、マーケティングチャネルの分類が作成されていない場合、ファーストタッチチャネル詳細およびラストタッチチャネル詳細レポートがメニューに表示されない問題を修正しました。
- ・「このレポートへのリンク」で送信された製品コンバージョンファネルレポートを開くと、適用されたフィルターが保持されない不具合を修正しました。
- ・セグメント作成時に、リスト変数が表示されない不具合を修正しました。
- ・リファラータイプで「その他の Web サイト」を参照ドメインでクロス集計すると、すべての参照ドメインが表示される不具合を解決しました。この不具合により、参照ドメインレポートに分類ではなくすべての参照ドメインが表示されていました。
- ・ビデオの概要レポートでグラフ中のマルチバイト文字が化けることがある不具合を修正しました。
- ・日付で比較したレポートを PDF でダウンロードまたはメール送信すると、コラムのヘッダーに指標名が表示されない不具合を解決しました。
- ・カレンダーイベントが Internet Explorer 8 でグラフ表示されない問題を修正しました。
- ・V15 に移行した日を含む週における合計滞在時間の算出方法を改善しました。移行前後の指標を合計するのではなく、平均値を算出するようになりました。
- ・ExcelClient、ReportBuilder、API (Report.GetRankedReport) で取得したレポートで、大きな値がマイナスの値になる不具合を解決しました。
- ・個別訪問者レポートに対する最近の更新が正しく機能していない問題を修正しました。

SiteCatalyst 14.9 メンテナンスリリース

SiteCatalyst 14.9 メンテナンスリリース（2012 年 7 月 20 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

携帯電話会社レポート

このレポートには、サイトおよびアプリケーションの訪問者が使用する携帯電話会社（Verizon、AT&T、Sprint など）が表示されます。このレポートは、訪問者**プロフィール** / 技術から表示できます。

接続タイプレポートの更新

モバイルトラフィックが含まれるように、接続タイプレポートが強化されました。

修正点:

- ・カレンダーをカスタマイズしている場合に 4 週間前のトレンドラインが表示されない場合がある不具合を解決しました。
- ・管理コンソールの「使用状況およびアクセスログ」で検索するとエラーになる場合がある不具合を修正しました。
- ・「このレポートへのリンク」で送信された製品ファネルレポートを開くと、適用されたフィルターが保持されない不具合を修正しました。
- ・パスレポート、トラフィックソースレポートおよびキャンペーンレポートでフィルターを適用した状態で日付の比較をすると、合計の値が正しく表示されない問題を修正しました。
- ・クロス集計された eVar レポートを含むダッシュボードを HTML 形式でエクスポートした場合、表示件数が減る不具合を解決しました。
- ・SAINT 分類されたレポートでフィルターを適用すると、フィルター後の合計ではなく、合計の値が正しく表示されない不具合を解決しました。
- ・共有されたダッシュボードを、権限を持つ他のユーザーが編集できない不具合を修正しました。
- ・日付で比較したレポートを PDF でダウンロードまたはメール送信すると、コラムのヘッダーに指標名が表示されない不具合を解決しました。
- ・カレンダーイベントが Internet Explorer 8 でグラフ表示されない問題を修正しました。
- ・ExcelClient、ReportBuilder、API（Report.GetRankedReport）で取得したレポートで、大きな値がマイナスの値になる不具合を解決しました。

AppMeasurement

JavaScript AppMeasurement

- ・ H.25

WebKit ブラウザー（Safari および Chrome）でリンクトラッキングが正常に完了するように更新されました。この更新後は、（`s.trackDownloadLinks` および `s.trackExternalLinks` による決定の結果）自動的に追跡されるダウンロードリンクおよび離脱リンクは、正常に追跡されるようになります。手動による JavaScript 呼び出しを使用してカスタムリンクを追跡している場合は、これらの呼び出しの実行方法を修正する必要があります。

例えば、離脱リンクおよびダウンロードリンクは、多くの場合次のようなコードを使用して計測されています。

```
1. <a href="http://anothersite.com" onclick="s.tl(this,'o','link name',null)">
```

Firefox および Internet Explorer では、リンクトラッキングが実行され新しいページが開きます。一方、WebKit ブラウザーでは、新しいページが開くとリンクトラッキングの実行がキャンセルされる場合があります。そのため、WebKit ブラウザーの場合、リンクトラッキングが完了しないことがあります。

これに対応するために、H.25 ではリンクトラッキングメソッド（`s.tl`）で指定できるオプションを追加し、WebKit ブラウザーにリンクトラッキングの完了を強制的に待機させます。この新しいメソッドでは、リンクトラッキングを実行後、デフォルトのブラウザーのアクションを使用せずにナビゲーションイベントとして処理します。そのためには、`doneAction` パラメーターを追加し、リンクトラッキングが完了したときに行うアクションを指定する必要があります。

`s.tl` の記述を次のように変更し、リンクトラッキング後に実行すべき関数名または「navigate」という文字列を 5 つめの引数である `doneAction` パラメーターとして指定してください。

```
1. <a href="http://anothersite.com" onclick="s.tl(this,'o','link name',null,'navigate');return false ">
```

`doneAction` として渡された 'navigate' は実行すべきオリジナルの関数名ではなく事前定義された特殊な文字列であり、トラッキングが完了した後に、`href` 属性で指定された URL が開くようになります。

詳しくは、[SiteCatalyst 実装ガイド](#)を参照してください。

iOS 3.x および Android 3. x のリリース

iOS および Android のライブラリの新しいバージョンが [Developer Connection](#) からご利用いただけるようになりました。これらのリリースには、次の主な機能が含まれています。

- SiteCatalyst v15 の処理ルールを使用した、効率的な実装
- 自動ナビゲーション追跡
- コンテキストデータを使用した自動指標収集

注意: コードマネージャーの iOS および Android のライブラリは現在 2. x バージョンで、依然としてサポートされています。ライブラリへのリンクについては、Developer Connection の [モバイル SDK のダウンロードページ](#) を参照してください。

その他のプラットフォームにおける AppMeasurement

次に示すプラットフォームにおける AppMeasurement のリリース履歴については、[AppMeasurement のリリース履歴](#) を参照してください。

- JavaScript
- iOS
- Android
- Flash-Flex
- Windows Phone、Xbox、Silverlight および .NET
- BlackBerry
- Java
- PHP
- Symbian

Discover 3.0 メンテナンスリリース

Discover 3.0 メンテナンスリリース（2012 年 7 月 20 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

- Java 7 を使用した場合に発生する起動時の問題を修正しました（注意: Java 7 は現在サポートされていません）。
- 概要レポートの更新時に円グラフで例外が発生する問題を修正しました。
- リファラーレポートのラインアイテムに複数の「不明」がレポートされる問題を修正しました。
- 予定レポートマネージャーで、ID 列で並べ替えができるように変更しました。
- **ファイル**メニューの「File Exit（ファイル終了）」を「File Quit（ファイル中止）」に変更しました（日本語訳を改良するため）。
- **フローレポート**で、手動による指標選択を有効にしました。
- グローバル設定の「フォントとロケール」タブで、「**ロケールを選択してください**」に国際的な日付形式を使用できる「英語 (国際英語)」を追加しました。
- 表内の列と行の間で日付を移動したときに日付の不一致が生じる問題を修正しました。
- セグメント ID を Discover で保存したときにセグメント ID が変更され、これらのセグメントを ReportBuilder が参照した場合にエラーが発生する問題を修正しました。

- ・ 特定の設定の組み合わせで、同一のセグメントが同じ結果を返さない問題を修正しました。

DataWarehouse

DataWarehouse リリース（2012 年 7 月 20 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

携帯電話会社レポート

携帯電話会社をレポートに追加できるようになりました。

接続タイプレポートの更新

接続タイプレポートに「携帯電話会社」が追加されました。

コンバージョン変数インスタンス

カスタムコンバージョン変数（eVar）のインスタンス指標をレポートに追加できるようになりました。

修正点：

- ・ 入口ページをレポートに追加した場合、データ抽出対象期間内で発生した最初のページ名がレポートされていましたが、今後は訪問を開始したページ名を入口ページとして参照できるようになりました。
- ・ DataWarehouse の参照ドメインレポートに、実際の参照ドメインではない URL エンコードされた文字列の値が含まれる場合がある問題を解決しました。
- ・ 製品変数など複数の値を格納できる変数に対して「ヌルでない」と設定したルールを適用したセグメントを利用した場合、正しく機能しない不具合を修正しました。
- ・ SAINT分類された項目に対して「次よりも小さい」を選択し値に「!」と設定したルールが適用されているセグメントを利用した場合、正しく機能しない不具合を修正しました。
- ・ SAINT分類された項目に対して「値が Null」のルールが適用されているセグメントを利用した場合、正しく機能しない不具合を修正しました。
- ・ DataWarehouse でメール配信設定時に SiteCatalyst 発行リスト機能が利用できるようになりました。
- ・ DataWarehouse のアドバンス配信オプションにてレポートに含まれるデータの行数を指定できるようになりました。

クリックストリームデータフィード

クリックストリームデータフィードメンテナンスリリース（2012 年 7 月 20 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

接続**タイプ**の更新

データフィードの `connection_type` 列および `connection_type.tsv` 参照ファイルに「携帯電話会社」が追加されました。

修正点：

- 大量のデータフィードでロックアップが発生する問題を解決しました。

詳しくは、[クリックストリームデータフィードのヘルプ](#)を参照してください。

ReportBuilder 4.3 メンテナンスリリース

このリリースでは更新はありません。

詳細については、[ReportBuilder のヘルプシステム](#)を参照してください。

Web サービス

Web サービスメンテナンスリリース（2012 年 7 月 20 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

レポート API

- レポート API に、`cpage`（e コマースページ）と `mobilecarrier`（新しい携帯電話会社レポートの値に基づく）の 2 つの指標を追加しました。
- レポート API に次のエラーを追加しました。
 - 5054 | レポートスイートでセグメントが有効になっていません
 - 5060 | セグメントにアクセスできません
 - 5061 | セグメントが必要です
 - 5070 | レポートはシステム管理者によってキャンセルされました
- レポート API の `reportDescription` データタイプに `sortBy` パラメーターを実装しました。

Web サービスについて詳しくは、developer.omniture.com を参照してください。

AudienceResearch 2.4（日本未提供）

AudienceResearch 2.4 リリース（2012 年 7 月 20 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

- ・ プロパティのポートフォリオの作成：ポートフォリオはサイト、モバイルアプリケーションおよび電子出版物のグループで、パブリッシャーによって作成されます。
- ・ ポートフォリオレポート：プロパティのポートフォリオ内での指標（表示回数、訪問回数および滞在時間）の集計を表示します。合計に対する各プロパティの貢献度を表示できます。
- ・ 様々なバグ修正によりユーザビリティが向上しました。

詳細については、[AudienceResearch](#) を参照してください。

AudienceManager メンテナンスリリース

このメンテナンスリリースでは更新はありません。

SearchCenter メンテナンスリリース

SearchCenter のメンテナンスリリース（2012 年 7 月 20 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

- ・ 管理で報告されるクリック前のデータが、検索エンジンでのデータの値より低くなる問題を修正しました。
- ・ 管理で指標が 0（ゼロ）として表示される問題を修正しました。
- ・ 管理で履歴データが読み込めない問題を修正しました。
- ・ カスタムグループのラベルの並べ替えが正しく行われない問題を修正しました。
- ・ アカウントページで並べ替えが正しく行われない問題を修正しました。
- ・ キーワードの並べ替えが正しく行われない問題を修正しました。
- ・ 変更リストによる同期機能で、広告が誤って削除されたり停止されたりする場合がある問題を修正しました。
- ・ 新しくインポートされたアカウントのデータにドリルダウンしたときに結果が見つけられない問題を修正しました。
- ・ 一括インポートの処理時間が予想以上に長くなる問題を修正しました。
- ・ 一括インポートで、入札ルールの変更が正しく適用されない問題を修正しました。
- ・ ダウンロードしたレポートに、要求された行数が返されない問題を修正しました。
- ・ 入札ルールを選択し実行したときに、既存の入札ルールがポップアップウィンドウに表示されない問題を修正しました。

- Google サイトリンク広告の拡張が正しく同期されない問題を修正しました。
- MSN データの取得が完全に処理されない問題を修正しました。

詳しくは、[SearchCenter ユーザーガイド](#)を参照してください。

Test&Target

このメンテナンスリリースでは更新されていません。

最新の情報については、[Test&Target の新機能](#)に関するページを参照してください。

Genesis 3 メンテナンスリリース

Genesis 3 メンテナンスリリースには、次の機能強化および修正が含まれています。

- 統合の削除から発生するエラーを修正しました。
- ブックマークマネージャーの公開ブックマークに、重複するブックマークが表示される問題を修正しました。
- 電子メールマーケティング API の統合で、データ設定を JavaScript に変更したときに発生するエラーを修正しました。

詳しくは、[Genesis ヘルプ](#)を参照してください。

Insight 5.5

Insight の最新のリリースノートおよびドキュメントについては、[Insight 製品ドキュメント](#)を参照してください。

Search&Promote 8.9（日本未発売）

新機能

- メタデータ管理の強化 - 顧客のフィードからの動的なメタデータ定義:
顧客から提供されたメタデータ定義に基づき、貴社の Search&Promote アカウントを動的に再設定するスキームを作成します。
- インデックス作成パフォーマンスの向上 - Index Loader:
Index Loader は、XML コンテンツを Search&Promote インデックスに直接インポートできる新しい手段です。これは既存の Index Connector 機能のサブセットで、アドビの標準の XML フィードファイルをすばやくインポートするよう設計されています。

修正点および改良点

- ビジネスルールによる並べ替えオプションの変更がサポートされるようになりました。
- ヘルプシステムの <search-description> タグで、説明として使用されるメタタグのコンテンツが空の場合、本文が代わりに表示されます。
- 結果ベースのアクションによって追加された結果に対し、該当する表のヒットを追跡する機能を追加しました。
- POST を介したクエリパラメーターの送信がサポートされるようになりました。
- クロール時、場合によっては最後の mirror_account 操作をスキップできます。
- SiteCatalyst URL には CGI 引数が含まれず、同様に URL キーから CGI 引数を取り除くのに必要な SiteCatalyst 参照を行う Search&Promote コードも含まれません。
- 再書き込みルールがプッシュされ有効になった後で、これらのルールがユーザーインターフェイスから断続的に非表示になっていました。
- Search&Promote アカウントに、結果が低いので提案を示すための「もしかして」設定があると、結果の表示が断続的になる場合があります。
- 改行のなかった再書き込みルールのテスト出力を修正しました。
- Search URL Rules ページと Crawl List Store URL Rules ページが示す History ページが正しくありませんでした。
- 一部のバナーで「Edit」をクリックしても、Edit ページが表示されませんでした。
- 更新コードの再ランク付けが、異常に遅い場合があります。
- ファセット名に大文字と小文字が混在している場合、ファセット項目の削除やプッシュが機能しませんでした。

Search&Promote の最新ドキュメントについて詳しくは、[Search&Promote ドキュメントのホームページ](#)を参照してください。

Survey 3.2 メンテナンスリリース

このリリースでは更新はありません。

Survey の最新ドキュメントについて詳しくは、[Survey ユーザーガイド](#)を参照してください。

Recommendations 2.10

Recommendations の最新ドキュメントについて詳しくは、[Recommendations の新機能](#)に関するページを参照してください。

Scene7

Scene7 の最新のリリース情報については、[Scene7 Publishing System Release Notes](#) を参照してください。

Publish（日本未発売）

Publish の最新のリリース情報については、『[Publish Release Notes](#)』を参照してください。

重要：このページの内容は、毎月のリリースで変更される場合があります。定期的にアクセスして、最新情報を確認してください。

Copyright © 2017 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved.

本ドキュメントを利用した場合、[利用条件](#)および[オンラインプライバシーポリシー](#)に同意したものと見なされます。

Adobe Systems Incorporated products and services are licensed under the following Netratings patents:

5,675,510, 5,796,952, 6,115,680, 6,108,637, 6,138,155, 6,643,696, and 6,763,386



Marketing Cloud リリースノート

Marketing Cloud™ の最新リリースおよびメンテナンスリリース（MR）情報について説明します。

2012 年 8 月 30 日

- [SiteCatalyst 15.4 メンテナンスリリース](#)
- [SiteCatalyst 14.9 メンテナンスリリース](#)
- [AppMeasurement](#)
- [Discover 3.0 メンテナンスリリース](#)
- [Social 1.0](#)（2012 年 8 月 31 日更新）
- [SocialAnalytics 1.2 メンテナンスリリース](#)
- [DataWarehouse](#)
- [クリックストリームデータフィード](#)
- [ReportBuilder 4.3 メンテナンスリリース](#)
- [Web サービス](#)
- [AudienceResearch 2.5](#)（日本未提供）
- [AudienceManager 3.5 メンテナンスリリース](#)
- [SearchCenter メンテナンスリリース](#)
- [Test&Target](#)
- [Genesis 3 メンテナンスリリース](#)
- [Insight 5.5](#)
- [Search&Promote 8.9.1](#)（日本未発売）
- [Survey 3.2 メンテナンスリリース](#)
- [Recommendations 2.10](#)
- [Scene7](#)
- [Publish](#)（日本未発売）

SiteCatalyst 15.4 メンテナンスリリース

SiteCatalyst 15.4 メンテナンスリリース（2012 年 8 月 17 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

修正点：

- SiteCatalyst 15 のアップグレード日以降のデータが出口ページレポートに反映されない問題を修正しました。
- Discover 3.0 より前のバージョンで作成された Discover の共有セグメントが SiteCatalyst に表示されない問題を修正しました。
- カレンダーをカスタマイズしているレポートスイートにてレポート表示をトレンドとしている場合、グラフが正しく表示されない問題を修正しました。データは正しく表示されています。
- 課金ページにアクセスするとユーザーがログアウトされる問題を修正しました。
- マーチャンダイジング eVar の binding event のメニューで、event 51-100 の番号が異なって表示されていた不具合を解決しました。
- マーケティングチャンネル概要レポートでカスタムイベントを指標として追加した場合に、ファーストタッチチャンネルとラストタッチチャンネルの詳細が同じ値として表示される問題を修正しました。
- 線形以外で配分設定されているコンバージョン変数を線形として配分設定している eVar とクロス集計した場合の配分方法を SiteCatalyst 14 と同じ仕様に変更しました。
- 単一日が選択された場合にページビュー数が主要指標レポートに表示されない問題を修正しました。
- Test&Target キャンペーンレポートでインスタンス数と訪問回数の値が同じになる問題を修正しました。
- ReportBuilder と ExcelClient において、モバイル OS レポートによるモバイルデバイスタイプレポートの内訳に 1 行目のデータしか表示されない問題を修正しました。
- モバイル OS レポートが分類メニューに表示されない問題を修正しました。
- トラフィック変数をクロス集計した場合、指標の表記を「ページビュー数」から「インスタンス」に変更しました。
- リファラータ입を参照ドメインでクロス集計するとサイト全体の参照ドメインが表示される不具合を解決しました。
- 「**レポートスイートの既定の通貨を使用する**」オプションが無効な場合に、ビデオの概要レポートのカウンターイベントで通貨換算が行われる問題を修正しました。
- データ抽出の「アドバンス配信オプション」で、別の月を選択しても現在の月が選択される問題を修正しました。
- フルパスレポートで入口ページフィルターおよび次の文字列を含むパスを表示フィルターが適用されない問題を修正しました。「**サイト全体**」が選択されている場合はデータが正しく表示されていました。
- フォールアウトグラフを使用して SiteCatalyst ウィジェットが設定されている場合、ウィジェットの初回ロード時に画像が表示されない問題を修正しました。

SiteCatalyst 14.9 メンテナンスリリース

SiteCatalyst 14.9 メンテナンスリリース（2012 年 8 月 17 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

修正点：

- 複数ページで構成される ClickMap レポートの一部のページにデータが表示されない問題を修正しました。
- モバイル OS レポートを他のレポートで分類できない問題を修正しました。
- データ抽出の「アドバンス配信オプション」で、別の月を選択しても現在の月が選択される問題を修正しました。
- フォールアウトグラフを使用して SiteCatalyst ウィジェットが設定されている場合、ウィジェットの初回ロード時に画像が表示されない問題を修正しました。

AppMeasurement

JavaScript AppMeasurement

- このリリースでは更新はありません。

Windows 8 AppMeasurement ベータ版

[Windows 8 AppMeasurement](#) の公開ベータ版が Developer Connection からご利用いただけるようになりました。

iOS AppMeasurement 3 および Android AppMeasurement 3 のリリース

[iOS](#) および [Android のライブラリ](#) の新しいバージョンが Developer Connection からご利用いただけるようになりました。これらのリリースには、次の主な機能が含まれています。

- SiteCatalyst v15 の処理ルール対応
- 自動ナビゲーション計測
- コンテキストデータを使用した自動指標収集

注意：コードマネージャーの iOS および Android のライブラリは 2. x バージョンであり、現在もサポートされています。バージョン 3 のライブラリへのリンクについては、Developer Connection の [モバイル SDK のダウンロードページ](#) を参照してください。

その他のプラットフォームにおける AppMeasurement

次に示すプラットフォームにおける AppMeasurement のリリース履歴については、[AppMeasurement のリリース履歴](#)を参照してください。

- JavaScript
- iOS
- Android
- Flash-Flex
- Windows Phone、Xbox、Silverlight および .NET
- BlackBerry
- Java
- PHP
- Symbian

Discover 3.0 メンテナンスリリース

Discover 3.0 メンテナンスリリース（2012 年 8 月 17 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

- 市区町村を使用してセグメントを設定した際に発生するセグメント化の問題を修正しました。これまでは、地域を括弧で囲むとセグメントからデータが返されませんでした。
- 「ここにセグメントをドロップ」フィールド（レポートレベルのセグメント）に行項目をドラッグできない問題を修正しました。
- レポートメニュー構造を変更して、メニューリストを展開すると 11 個以上の分類が存在する場合の表示を改善しました。
- セグメントフィルタービルダーで通貨の演算子が誤って表示される問題を修正しました。
- 処理速度を改善するために新しいフローレポートのデフォルト指標を変更しました。
- フォールアウトディメンションとフォールスルーディメンションが Discover 2.96 から 3.0 に適切にアップグレードされない問題を修正しました。
- フローレポート、バーチャルフォーカスグループレポートおよびファネルレポートを開けない問題を修正しました。
- 名前フィールドにマルチバイト文字を含む DataWarehouse セグメントでエラーが発生する問題を修正しました。
- 「リファラタイプ」フィールドで言語設定が保持されない問題を修正しました。

Social 1.0（2012 年 8 月 31 日更新）

Adobe Social は、Adobe SocialAnalytics と Context Optional Social Marketing Suite の機能を組み合わせた製品です。Social を使用することで以下が可能になります。

- 様々なソーシャルメディアチャネルにおける対話を監視、測定および分析できます。
- 各チャネルに適したコンテンツを作成および公開することで顧客とのエンゲージメントを高められます。
- より多くのファンを獲得し、コンテンツおよびキャンペーンのリーチを高められます。
- URL の自動タグ付けにより、コンテンツ、キャンペーンおよびエンゲージメントの効果を測定できます。
- ソーシャルコミュニティ内での対話を監視して迅速に対応することができます。
- トрендおよび影響力のあるユーザーを迅速に特定できます。
- 細かい権限設定により、投稿内容が社内ガイドラインに準拠していることを確かめるレビューのワークフローを実現できます。

詳しくは、Adobe Social 1 ユーザーガイドの [Social 使用の手引き](#)を参照してください。

Social 1.0 リリースには、次の機能強化が含まれています。

- Social プラットフォームのリスニング機能を改良し、さらにプラットフォームを追加しました。レポートされるメンションも増加されました。

Social 1.0 リリースには、次の既知の問題が含まれています。

- 画面上に、英語のまま翻訳されていない箇所があります。
- Latin 1 以外の文字セットは正常にモデレートされていない場合があります。
- マルチバイト文字を含む用語が正常に処理されない場合があります。

詳しくは、[Social ユーザーガイド](#)を参照してください。

SocialAnalytics 1.2 メンテナンスリリース

SocialAnalytics メンテナンスリリース（2012 年 8 月 17 日）には、速度とスケーラビリティを向上させるためのバックエンドの機能強化が多く含まれています。

SocialAnalytics の最新ドキュメントについて詳しくは、[SocialAnalytics ユーザーガイド](#)を参照してください。

DataWarehouse

- SiteCatalyst から Insight へのフィードに関する問題を修正しました。このフィードを使用すると、データセットに無効なデータが含まれている場合に Insight の実行中のノードがクラッシュする可能性があります。

クリックストリームデータフィード

このメンテナンスリリースでは更新されていません。

詳しくは、[クリックストリームデータフィードのヘルプ](#)を参照してください。

ReportBuilder 4.3 メンテナンスリリース

ReportBuilder 4.3 リリース（2012 年 8 月 17 日）には、次の修正が含まれています。

- ・ サイトセクションレポートでバウンス、直帰率および直帰数を指標として使用できない問題を修正しました。
- ・ 配信予定レポート用の API を更新しました。

詳細については、[ReportBuilder のヘルプシステム](#)を参照してください。

Web サービス

Web サービスメンテナンスリリース（2012 年 8 月 17 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

Web サービス認証に関する重要な変更点

Marketing Cloud の認証プロセスについて、重要なアップグレードが先日行われました。このアップグレードにより、API アクセス権限が付与されているすべてのユーザーに対して、2012 年 8 月 9 日付けで新しい Web サービス共有暗号鍵 (Shared Secret) が作成されました。すべての API ユーザーに対する新しい共有暗号鍵は、Marketing Cloud の管理者 / 会社名 / Web サービスタブから表示されます。Web サービスのユーザー名は変更されません。

必要なアクションについて

新しい共有暗号鍵 (Shared Secret) を使用して、できるだけ早くコードをアップデートしてください。既存の共有暗号鍵は、引き続き 12 か月間（2013 年 8 月 2 日まで）機能します。

- ・ API エクスプローラーが改善され、ユーザーの要求フィールドの構文エラーをチェックできるようになりました。エラーが検出されると、メッセージが表示されます。
- ・ 開発者向けフォーラムが強化され、投稿および投稿タイトルに URL が入力された場合に自動的にリンクが作成されるようになりました。
- ・ レポートスイートで DataWarehouse が有効かどうかを調べる `DataWarehouse.IsEnabled` を追加しました。

- サーベイへの回答を返す `Survey.GetData` を追加しました。

Web サービスについて詳しくは、developer.omniture.com を参照してください。

AudienceResearch 2.5（日本未提供）

AudienceResearch 2.5 リリース（2012 年 8 月 17 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

- ロールアップで同じレポートスイートが使用される限り、複数のサイトの閲覧者をロールアップし、1つのサイトの閲覧者としてレポートします。
- MPA が推奨する期間での雑誌の指標のレポートをサポートします。
- クイック検索の結果にポートフォリオが表示されるようになりました。

詳しくは、[AudienceResearch](#) を参照してください。

AudienceManager 3.5 メンテナンスリリース

AudienceManager 3.5 メンテナンスリリース（2012 年 8 月 17 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

- **セグメントビルダー**：ワークフローを改善するためにユーザーインターフェイスの設計を変更しました。また、最新性 / 頻度の設定、比較演算子およびブール式を使用して閲覧者セグメントを作成するための新機能を追加しました。詳しくは、AudienceManager ユーザーガイドの[セグメントに関する節](#)を参照してください。
- **Data Information Library（DIL）API**：クラスおよびインスタンスレベルの DIL API を使用すると、AudienceManager のオブジェクトをプログラマ的に作成して操作できます。値を設定してデータを返すには、この API を使用します。詳しくは、AudienceManager ユーザーガイドの[API に関する節](#)を参照してください。

SearchCenter メンテナンスリリース

SearchCenter メンテナンスリリース（2012 年 8 月 17 日）の新機能と強化された機能は次のとおりです。

- **在庫管理**：設定を作成ダイアログボックスに、在庫切れ ID を設定するための演算子のドロップダウンリストを追加しました。また、設定を作成ダイアログボックスに「サマリ電子メール」フィールドを追加して、在庫管理ファイルがアップロードされるたびにアラートを受信する電子メールのアドレスを指定できるようにしました。
- **マネジメントビュー**：「グループ」、「キーワード」および「プレースメント」のマネジメントビューに、情報を提供する「在庫状況」列を表示する機能を追加しました。

SearchCenter メンテナンスリリース（2012 年 8 月 17 日）には、次の修正および機能強化が含まれています。

- ・電子メールで送信された CSV レポートの文字が読めなくなる問題を修正しました。
- ・ダウンロードしたレポートで要求された行数を返せない問題を修正しました。
- ・ユーザーが削除されたキャンペーンでフィルタリングを実行して履歴データを取得できない問題を修正しました。
- ・ブックマークされたマネジメントビューを正しく更新できない問題を修正しました。
- ・アドバンスフィルターで除外指標を使用できない問題を修正しました。
- ・キャンペーン別のフィルタリングを実行した後にキャンペーン名が強調表示されない問題を修正しました。
- ・一括エクスポートにおいて、要求されていないカスタムグループデータがエクスポートされる問題を修正しました。
- ・「もっとロードする」をクリックして「マネジメント」に追加の行を表示した後に誤った並べ換えが実行される問題を修正しました。
- ・カスタムグループのマネジメントビューに誤った除外計算指標が表示される問題を修正しました。
- ・必要なキーワードが削除されてしまう問題を修正しました。
- ・予想よりも同期に時間がかかる問題を修正しました。

SearchCenter のこのリリースには、次のアカウント固有の修正が含まれています。

Google

- ・キャンペーンを同期した後にサイトリンクのセットが削除される問題を修正しました。

Microsoft Bing

- ・Microsoft Bing のマッチタイプの変換機能を追加しました。今後、機能が追加される予定です。

Yahoo! JAPAN

- ・SearchCenter と Yahoo! Japan のキーワードのコストが矛盾している問題を修正しました。

詳しくは、[SearchCenter ユーザーガイド](#)を参照してください。

Test&Target

このメンテナンスリリースでは更新されていません。

最新の情報については、[Test&Target の新機能](#)に関するページを参照してください。

Genesis 3 メンテナンスリリース

Genesis 3 メンテナンスリリースには、次の機能強化および修正が含まれています。

- 電子メール eVar である DREAMmail をインターフェイスから削除しました。
- 統合が重複する可能性のある UI の前へ／戻るボタンの問題を修正しました。
- Facebook JavaScript および PHP コードが更新されたため、Facebook の最新の API コードを使用できるようになりました。
- Distimo などの調査会社の製品用の新しい製品セクションとして「ラボ」を追加しました。
- 統合の重複のアラートを追加しました。
- ExactTarget の統合の手順 8 でテキストが重なっている問題を修正しました。
- ウィザードの「リソース」ページに含まれる Atlas プラグインコードを修正しました。

詳しくは、[Genesis ヘルプ](#)を参照してください。

Insight 5.5

Insight の最新のリリースノートおよびドキュメントについては、[Insight 製品ドキュメント](#)を参照してください。

Search&Promote 8.9.1（日本未発売）

修正点および改良点

- 末尾にアスタリスクを含む検索クエリおよび同義語を使用して拡張されていない検索クエリを修正しました。
- 正しく機能していなかった日付クエリを修正しました。
- オートコンプリートの単語リストに空の行を追加できないエラーを修正しました。
- 大文字と小文字を区別しないファセットの並べ替えのサポートを追加しました。
- Adobe Search&Promote アカウント用の堅牢なパスワードを作成するようユーザーに通知するメッセージを追加しました。
- Member Center の「Support」タブに「SSO-Login-Only」オプションを追加しました。
- 検索クロールをハングさせる可能性のあるスクリプト化されたフィルタリングのエラーを修正しました。

- 「Banner」を右クリックして、「Select Different Banner from visual rule builder」をクリックしても何も実行されないエラーを修正しました。
- ステージングされたビジネスルールを実稼動環境にプッシュする際に発生する様々な問題を修正しました。
- バナータグが検索されないエラーを修正しました。

Search&Promote の最新ドキュメントについて詳しくは、[Adobe Search&Promote ドキュメントのホームページ](#)を参照してください。

Survey 3.2 メンテナンスリリース

この Survey リリースには、次の新機能が含まれています。

- **メタデータ質問タイプ**：新しい質問タイプである「メタデータ」により、調査の作成者の Web ページで JavaScript を使用してメタデータを収集できます。
- **調査データ API**：調査データ API を使用すると、特定の調査の回答をプログラマ的に取得できます。

この Survey リリースには、次の修正が含まれています。

- ユーザーが調査の分類を変更した場合に発生する問題を修正しました。

Survey の最新ドキュメントについて詳しくは、[Survey ユーザーガイド](#)を参照してください。

Recommendations 2.10

Recommendations の最新ドキュメントについては、[Recommendations の新機能](#)に関するページを参照してください。

Scene7

Scene7 の最新のリリース情報について詳しくは、[Scene7 Publishing System Release Notes](#) を参照してください。

Publish（日本未発売）

Publish の最新のリリース情報について詳しくは、『[Publish Release Notes](#)』を参照してください。

重要: このページの内容は、毎月のリリースで変更される場合があります。定期的にアクセスして、最新情報を確認してください。

Copyright © 2017 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved.

本ドキュメントを利用した場合、[利用条件](#)および[オンラインプライバシーポリシー](#)に同意したものと見なされます。

Adobe Systems Incorporated products and services are licensed under the following Netratings patents:
5,675,510, 5,796,952, 6,115,680, 6,108,637, 6,138,155, 6,643,696, and 6,763,386



Marketing Cloud リリースノート

Marketing Cloud™ の最新リリースおよびメンテナンスリリース（MR）情報について説明します。

リリース日: **2012 年 9 月 14 日**

最新の更新日: **2012 年 9 月 21 日**

- [DataWarehouse - 2012 年 9 月 22 日更新](#)
- [ReportBuilder 4.3 メンテナンスリリース - 2012 年 9 月 16 日更新](#)
- [SiteCatalyst 15.4 メンテナンスリリース](#)
- [SiteCatalyst 14.9 メンテナンスリリース](#)
- [AppMeasurement およびモバイル](#)
- [Discover 3.0 メンテナンスリリース](#)
- [Social 1.0 メンテナンスリリース](#)
- [クリックストリームデータフィード](#)
- [Web サービス](#)
- [AudienceResearch 2.6（日本未提供）](#)
- [AudienceManager メンテナンスリリース](#)
- [SearchCenter メンテナンスリリース](#)
- [Test&Target](#)
- [Genesis 3 メンテナンスリリース](#)
- [Insight 5.5](#)
- [Search&Promote 8.9.2（日本未発売）](#)
- [Survey 3.2 メンテナンスリリース](#)
- [Recommendations 2.10](#)
- [Scene7](#)
- [Publish（日本未発売）](#)

DataWarehouse - 2012 年 9 月 22 日更新

DataWarehouse には、次の機能強化および修正が含まれています。

- リクエストがデフォルトで 50 行までしかレポートに含まれない問題を解決しました。

- DataWarehouse における製品リストの例外的な扱い方法を SiteCatalyst と合わせるため、以下の変更を行いました。DataWarehouse は、これらの状況で SiteCatalyst のルールに一致します。
 - 「,」（カンマ）だけなど、製品名が省略された場合は無視するように修正しました。
 - 製品変数内に 1 つ「-」（ダッシュ）が格納されている場合は無視するように修正しました。
 - 製品変数内にある event に改行コードやタブが含まれている場合、正しく処理されるように修正しました。
 - 製品変数内で存在しない event 名称（例えば event0）が含まれる場合でも、無視して残りの処理を続けるように修正しました。
 - 製品変数内にある event を定義する際、「=」が含まれていない場合は処理をスキップするように修正しました。問題の文字よりも右側にさらに文字列が残っている場合は、続行されるようになりました。
 - 製品変数内にある半角スペースが含まれている場合は除外するように修正しました。
 - 製品変数内の半角スペースの直前にバックスラッシュがある場合は、エスケープされているとみなし、半角スペースを削除しないように修正しました。
- マーチャンダイジング eVar に対して SAINT 分類を適用し、その SAINT 分類に対してセグメントを設定した場合、正しく機能しない不具合を修正しました。特にマーチャンダイジング eVar に対してセグメントの条件に「ヌルでない」を選択していた場合に、正しく機能していませんでした。
- SAINT 分類をセグメントとして使用し、入口ページや出口ページの分類をレポートに追加していた場合、正しくセグメントが機能しない不具合を修正しました。
- セグメントで複数のセグメントコンテナを使用する場合に発生する問題を解決しました。コンテナは OR 条件により正しく接続されていませんでした。

ReportBuilder 4.3 メンテナンスリリース - 2012 年 9 月 16 日更新

ReportBuilder 4.3 メンテナンスリリース（2012 年 9 月 16 日）には、次の修正が含まれています。

- 「アドバンス配信オプション」で、予定レポートの配信に関して「分」を指定する機能を追加しました。
- リクエストマネージャーで、日付範囲のプリセットが「今日」の値に戻される問題を修正しました。
- リスト変数を利用できるようになりました。
- 配信された Excel レポートにおける数式計算の問題を修正しました。

詳細については、[ReportBuilder のヘルプシステム](#)を参照してください。

SiteCatalyst 15.4 メンテナンスリリース

SiteCatalyst 15.4 メンテナンスリリース（2012 年 9 月 14 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

修正点：

- ・フィルターが適用されたファネルレポートをダッシュボードに追加すると、データが表示されない場合がある問題を修正しました。この問題は、日付を変更した場合のみ発生していました。
- ・圧縮された Excel レポートを Internet Explorer 8 でダウンロードするとファイルが破損する問題を修正しました。
- ・グローバル計算指標をモバイルレポートで選択できない問題を修正しました。
- ・一部の計算指標をレポートで選択できない問題を修正しました。SiteCatalyst で指標セクターに利用可能な指標で構成された全ての計算指標を表示できるよう仕様を変更しました。
- ・ユーザーにアクセス権がないセグメントが適用されたレポートを表示する場合（例えば共有ブックマークが非共有セグメントを含むレポートを示す場合）、UI には空白のセグメント名ではなく「不明なセグメント」と表示されるようになりました。
- ・ClickMap のレポートで選択されたアイテム（ページ）をクリックしてもページが選択肢として表示されない不具合を解決しました。
- ・リファラーレポートで、「手動入力 / ブックマーク」のリファラーが「未指定」と表示される問題を修正しました。このレポートには、SiteCatalyst 14 と同様の「手動入力 / ブックマーク」以外のリファラーのみが含まれます。
- ・パス / ページ / ページ分析 / ページでの滞在時間レポートをトレンド表示に切り替ええると、値がゼロとして表示される不具合を解決しました。

SiteCatalyst 14.9 メンテナンスリリース

SiteCatalyst 14.9 メンテナンスリリース（2012 年 9 月 14 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

修正点：

- ・パス / ページ / ページ分析 / ページでの滞在時間レポートをトレンド表示に切り替ええると、値がゼロとして表示される不具合を解決しました。
- ・「検索キーワード - すべて」のレポートをデータ抽出すると、検索が 5 以下のアイテムが抽出されない不具合を解決しました。

AppMeasurement およびモバイル

JavaScript AppMeasurement

H.25.1

- 以下の文字に対して URL エンコーディングを強制的に行うようにしました。

```
~  
!  
*  
(  
)  
,
```

これにより、非エスケープ文字が ClickMap の s_sq cookie に保存される問題が解決されます。

- カスタムの media.monitor メソッドを使用すると、ビデオ完了イベントが送信されないことがある問題を修正しました。

```
If(media.event=="CLOSE") {  
...  
}
```

Flash-Flex AppMeasurement

バージョン 3.5 には変数バインディングへの変更が含まれており、このためアップグレード前にコード変更が必要になる場合があります。[Flash-Flex AppMeasurement リリース履歴](#)に関するトピックを参照してください。

その他のプラットフォームにおける AppMeasurement

次に示すプラットフォームにおける AppMeasurement のリリース履歴については、[AppMeasurement のリリース履歴](#)を参照してください。

- JavaScript
- iOS
- Android
- Flash-Flex
- Windows Phone、Xbox、Silverlight および .NET
- BlackBerry
- Java
- PHP
- Symbian

Discover 3.0 メンテナンスリリース

Discover 3.0 メンテナンスリリース（2012 年 9 月 14 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

- [リスト変数](#)機能を有効にしました。
- カスタムの日付範囲をプロジェクト内で（ごみ箱アイコンを使用して）削除しても、選択済みの日付範囲がカレンダーで選択されたままになる問題を修正しました。

Social 1.0 メンテナンスリリース

Social メンテナンスリリース（2012 年 9 月 14 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

- Social で AND 演算子を使用すると、マルチバイト文字の語句を収集できない問題を修正しました。
- キャンペーンレポートの下位関係が正常に機能しない問題を修正しました。
- ユーザーインターフェイスのローカライズに関する軽度の問題を修正しました。
- キーワードマネージャーへのアクセス時に PHP 警告が表示される問題を修正しました。

詳しくは、[Social ユーザーガイド](#)を参照してください。

クリックストリームデータフィード

このメンテナンスリリースでは更新されていません。

最新の情報については、[クリックストリームデータフィード](#)のヘルプを参照してください。

Web サービス

Web サービスメンテナンスリリース（2012 年 9 月 14 日）には、いくつかの内部修正および次の機能強化が含まれています。

- [レポート API](#) に Social 指標およびビデオコマース指標を追加しました。

Web サービスについて詳しくは、developer.omniture.com を参照してください。

AudienceResearch 2.6（日本未提供）

AudienceResearch 2.6 リリース（2012 年 9 月 14 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

- ・パブリッシャー（広告配信元）が、DPS 以外のツールで作成されたカスタムのデジタル雑誌を登録できるようになりました。
- ・パブリッシャー（広告配信元）がデジタル雑誌の発売日を設定すると、閲覧者の収集期間終了日が表示されます。
- ・広告主が詳細レポートのレベルで 2 つのプロパティを比較できるようになりました。

詳細については、[AudienceResearch](#) を参照してください。

AudienceManager メンテナンスリリース

このリリースでは更新はありません。

SearchCenter メンテナンスリリース

SearchCenter メンテナンスリリース（2012 年 9 月 14 日）には、次の修正および機能強化が含まれています。

- ・ダッシュボードで個別のレポートレットが表示されない問題を修正しました。
- ・キャンペーンを含まないアカウントの「マネジメント」にコストデータが表示される問題を修正しました。
- ・SearchCenter にインポートされていないキャンペーンの場合も、製品リスト広告（PLA）データが「なし」に分類される問題を修正しました。
- ・キャンペーンを同期した後でもクリック前のデータが「なし」に分類される問題を修正しました。
- ・「在庫管理」の変更でエラーが発生する問題を修正しました。

詳しくは、[SearchCenter ユーザーガイド](#)を参照してください。

Test&Target

最新の情報については、[Test&Target の新機能](#)に関するページを参照してください。

Genesis 3 メンテナンスリリース

Genesis 3 メンテナンスリリースには、次の機能強化および修正が含まれています。

- ・バックエンドでの API の通信を改善しました。

- ・ パートナー API にある分類をリクエスト（SOAP）、チェック（SOAP）および取得（REST）するための API 呼び出しを作成しました。
- ・ 検索指標の統合時にサポートされる国を更新しました。
- ・ 変数を追加ポップアップのテキストを修正し、表示名をわかりやすくしました。
- ・ DFA 統合時の Nagios 警告を追加しました。

詳しくは、[Genesis ヘルプ](#)を参照してください。

Insight 5.5

Insight の最新のリリースノートおよびドキュメントについては、[Insight 製品ドキュメント](#)を参照してください。

Search&Promote 8.9.2（日本未発売）

修正点および改良点

- ・ ビジネスルールをライブにプッシュしたとき、バナーを自動的にライブにプッシュすることができます。
- ・ 親の入れ子ファセットでの検索カウントが正確でない問題を修正しました。
- ・ ビジネスルールを編集し、ライブにプッシュして、完全なライブインデックスが作成された後、このビジネスルールが「Staging」または「Live」で機能しなくなる問題を修正しました。
- ・ ビジネスルールのトリガーを結合して、ルール数を少なくしました。

[ビジネスルールのオプション](#)を参照してください。

- ・ 編集したビジネスルールが、ライブにプッシュされてから約 10 秒間は機能しない問題を修正しました。
- ・ ライブインデックス作成中にビジネスルールをライブにプッシュした場合、インデックス作成完了後に、編集したビジネスルールがすべて機能しなくなる問題を修正しました。
- ・ Edit Pre-Search Rule ページの「to rank」フィールドの値をリセットできるようになりました。

「[Editing a pre-search rule](#)」を参照してください。

Search&Promote の最新ドキュメントについて詳しくは、[Search&Promote ドキュメントのホームページ](#)を参照してください。

Survey 3.2 メンテナンスリリース

Survey メンテナンスリリース（2012 年 9 月 14 日）には、次の新機能が含まれています。

- **調査のコピー**：レポートスイート間で調査をコピーすることができます。
- **好感度分析**：フリーテキストの回答（段落テキストまたは 1 行テキスト）に対して好感度分析を実行できるようになりました。
- **新しい調査開始タイプ**：ページロードの発生回数に関わらず、ある一定の時間ページ条件に適合したときに調査を開始できるようになりました。

Survey メンテナンスリリース（2012 年 9 月 14 日）には、次の修正が含まれています。

- 電子メールでの SPSS 用の RAW エクスポートレポートが失敗する問題を修正しました。

Survey の最新ドキュメントについて詳しくは、[Survey ユーザーガイド](#)を参照してください。

Recommendations 2.10

Recommendations の最新ドキュメントについて詳しくは、[Recommendations の新機能](#)に関するページを参照してください。

Scene7

Scene7 の最新のリリース情報について詳しくは、[Scene7 Publishing System Release Notes](#) を参照してください。

Publish（日本未発売）

Publish の最新のリリース情報について詳しくは、『[Publish Release Notes](#)』を参照してください。

重要：このページの内容は、毎月のリリースで変更される場合があります。定期的にアクセスして、最新情報を確認してください。

Copyright © 2017 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved.

本ドキュメントを利用した場合、[利用条件](#)および[オンラインプライバシーポリシー](#)に同意したものと見なされます。

Adobe Systems Incorporated products and services are licensed under the following Netratings patents:

5,675,510, 5,796,952, 6,115,680, 6,108,637, 6,138,155, 6,643,696, and 6,763,386



Marketing Cloud リリースノート

Marketing Cloud™ の最新リリースおよびメンテナンスリリース（MR）情報について説明します。

2012 年 10 月 19 日

- [SiteCatalyst 15.4 メンテナンスリリース](#)
- [SiteCatalyst 14.9 メンテナンスリリース](#)
- [AppMeasurement およびモバイル](#)
- [Discover 3.1](#)
- [Social 2.1](#)
- [DataWarehouse](#)
- [クリックストリームデータフィード](#)
- [ReportBuilder 4.3 メンテナンスリリース](#)
- [Web サービス](#)
- [AudienceResearch 2.7（日本未提供）](#)
- [AudienceManager 3.6 メンテナンスリリース](#)
- [SearchCenter メンテナンスリリース](#)
- [Test&Target](#)
- [Genesis 3.1](#)
- [Insight 5.5](#)
- [Search&Promote 8.9.2（日本未発売）](#)
- [Survey 3.4](#)
- [Recommendations 2.10](#)
- [Scene7](#)
- [Publish（日本未発売）](#)

SiteCatalyst 15.4 メンテナンスリリース

SiteCatalyst 15.4 メンテナンスリリース（2012 年 10 月 19 日）には、次の機能強化が含まれています。

機能	説明
----	----

機能	説明
SiteCatalyst の 「Current Data」レ ポート	<p>SiteCatalyst で、「Current Data」レポートをご利用いただけるようになりました。このレポートにより、通常よりも早いタイミングで最新のデータをレポートで確認できます。コンバージョンデータは 20 分程度、トラフィックデータがレポートに表示されるまで 1 分程度となります。</p> <p>ヘルプで Current Data に関するページを参照してください。</p>

機能	説明
<p>既存のレポートスイートでの、大文字と小文字を区別しないトラフィック変数の使用</p>	<p>既存レポートスイートのトラフィック変数で大文字と小文字を区別しない設定が可能になりました。大文字と小文字以外に違いがない語句を1つの行項目としてレポートすることで、データのユニーク数を低減することができます。この変更は、SiteCatalyst、Discover および DataWarehouse のデータに適用されます。</p> <p>大文字と小文字の違いを無視する設定はレポートスイートごとに行うことができ、すべてのトラフィック変数を対象とするか、特定の変数のみを対象とするかを指定できます。この設定は ClientCare で行われます。</p> <p>SAINT に対する影響</p> <p>以前から SAINT を使用して、大文字と小文字が混在するレポートスイートデータの分類を行っているお客様の場合、現時点では、トラフィック変数の大文字と小文字の違いを無視する設定を有効にしないことをお勧めします。トラフィック変数の大文字と小文字を区別しないようにすると、大文字と小文字の区別が必要なデータの分類を編集できなくなる可能性があります。過去データに関するそのような分類の編集は、今後実施されるメンテナンス以降に利用可能になる予定です。</p> <p>DataWarehouse に対する影響</p> <p>従来、DataWarehouse ではページ、チャネル、サーバー、カスタムリンク、ファイルのダウンロード数および離脱リンクについて大文字と小文字の区別がありませんでした。2012 年 10 月 19 日以降、DataWarehouse のトラフィック変数については、明示的に大文字と小文字を同一視する設定を有効にしない限り、SiteCatalyst と同様に大文字と小文字が区別されるようになります。このことは、2012 年 10 月 19 日以降の DataWarehouse レポートに含まれるデータに影響を及ぼす可能性があります。</p> <p>トラフィック変数の大文字と小文字を区別しないように設定すると、すべての期間について、DataWarehouse レポートでは大文字と小文字が同一視されます。例えば、トラフィック変数の大文字と小文字を同一視する設定を 10 月に行い、その後で 9 月の DataWarehouse レポートを生成した場合、このレポートでは大文字と小文字が区別されません。</p>

修正点

- CSV レポートの形式が ISO 8601 に準拠するようになりました。従来形式の CSV レポートを引き続き使用する場合は、管理**コンソール**／レポートスイート／会社名 / 会社の設定 / 環境設定で以前の形式に戻すことができます。

- CSV 形式で「前のページ」と「次のページ」のレポートに日付が正しく表示されない問題を修正しました。
- ダッシュボードのダウンロードに長い時間がかかっている場合にメッセージが表示され、ダッシュボードを電子メールで送信するオプションが選択できるようになりました。
- ヒエラルキー変数の区切り文字として、複数文字の列が使用できるようになりました（例: "||"）。
- モバイル／デバイスタイプレポートにて iPod touch が Media Player としてレポートされるようになりました。
- 管理者 / 管理コンソール／レポートスイート／設定を編集 / 個々のレポートスイートの設定 / ページの管理が仕様変更により SiteCatalyst 15 ではご利用いただけなくなったので、メニューから削除されました。
- 訪問者プロファイル／技術 / ブラウザの幅レポートで「不特定の」が複数表示される場合がある不具合を修正しました。
- トレンドレポートで、SiteCatalyst 15 のアップグレード日をまたぐ週に関する週精度の合計が正しく計算されない問題を修正しました。
- **ClickMap:** 削除されたリンクのクリックデータがページに含まれるときに「リンクが一部見つかりません」というメッセージが表示されない問題を修正しました。

SiteCatalyst 14.9 メンテナンスリリース

SiteCatalyst 14.9 メンテナンスリリース（2012 年 10 月 19 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

修正点

- ダッシュボードのダウンロードに長い時間がかかっている場合にメッセージが表示され、ダッシュボードを電子メールで送信するオプションが選択できるようになりました。

AppMeasurement およびモバイル

JavaScript を除くすべてのプラットフォーム向け AppMeasurement ライブラリが、[Developer Connection](#) でホストされるようになりました。最新の JavaScript 版 AppMeasurement ライブラリと、ユーザーの保存したコードアーカイブは、従来どおり管理コンソール / コードマネージャーにあります。

JavaScript AppMeasurement

H25.2

- JavaScript バージョンのレポートにおいて、追加のバージョン番号がレポートされるようになりました。従来はバージョンが 2 文字まで（例：1.8）に制限されていましたが、3 文字のバージョン番号（例：1.8.5）を使用できるようになりました。
- タグマネージャーで、依存コードブロック内の繰り返し値が送信されない問題を修正しました。

その他のプラットフォームにおける AppMeasurement

次に示すプラットフォームにおける AppMeasurement のリリース履歴については、[AppMeasurement のリリース履歴](#)を参照してください。

- JavaScript
- iOS
- Android
- Flash-Flex
- Windows Phone、Xbox、Silverlight および .NET
- BlackBerry
- Java
- PHP
- Symbian

Discover 3.1

Discover 3.1 では、複数回の訪問を対象とする解析処理の柔軟性が向上しました。また、レポート機能がアップグレードされ、より迅速にインサイトが得られるようになりました。このリリースで強化された機能は次のとおりです。

機能	説明
----	----

機能	説明
計算指標および比較の機能強化	<p>Discover 3.1 では、セグメント比較および計算指標の機能が強化されています。セグメントと指標の組み合わせに基づいて独自に公式を作ることができます。比較を作成するには、以下の2つの方法があります。</p> <p>レポート表の列を比較する</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 列を右クリックし、次に「計算指標を作成」をクリックします。 2. 結果の列を編集します。 3. このデータを、新しい計算指標として保存します。 <p>計算指標の比較を作成する</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 指標ツールパネルで、「その他のアクション」をクリックします。 2. 「計算指標ビルダー」をクリックします。 <p>詳しくは、ヘルプで Discover の新機能に関するページ を参照してください。</p>
列の幅（ピクセル単位）	<p>列の幅を指定できるようになりました。</p> <p>表の列見出しを右クリックし、「列の幅」をクリックします。</p> <p>「画面に合わせる」が選択されている場合、このオプションは無効です。</p>

機能	説明
ツールウィンドウのタブ	<p>ツールパネルにタブ機能が導入されました。ツールウィンドウの開閉、並べ替え、サイズ変更を柔軟に行えるので、ユーザー自身が最もよく使用する内容に対して、より大きな表示領域を割り当てることができます。</p> <p>Discover のツールウィンドウ内でユーザーがナビゲーション操作を行うと、それに従って自動的にタブが作成されます。また、ツールウィンドウ内のタブをドラッグすると新しいビューが作成されます。Discover の終了時には、その時点のツールウィンドウの表示状態が保存されます。</p>
予定レポート	<p>Excel の文字書式や数値書式、データ視覚化機能およびマルチバイト文字に関するサポートが強化され、レポートの書き出しをシームレスに実行できます。</p>
ウィンドウメニュー	<p>Discover 3.1 には、ツールウィンドウの表示と非表示を切り替えるウィンドウメニューが追加されています。</p> <p>ウィンドウ / デフォルト 表示を選択すると、ツールウィンドウがデフォルトの表示状態に戻ります。</p>

修正点

- **Discover** からの書き出し形式を、.xls から .xlsx に変更しました。これにより、文字の多言語対応に関する問題や、**Excel** で予定レポートの保存および編集を行う場合の問題が解決します。
- 「列を画面に合わせる」の設定を適用した後、**Discover** の終了時に列の幅が保存されない問題を修正しました。
- セグメントフィルタービルダーで、売上高に基づくディメンションに適切でない演算子が表示される問題を修正しました。
- 予定レポートで、間違った週に関するレポートが定期的送信される問題を修正しました。
- フォールアウトレポートで、プロジェクトの保存時に発生する問題を修正しました。

- ・電子メールで送信されたフォールアウトレポートの図が正しく表示されない問題を修正しました。
- ・チェックポイント名が重複している場合、フォールアウトレポートでチェックポイントが正しい場所に挿入されない問題を修正しました。

Social 2.1

Social 2.1 リリースの新機能と強化された機能は次のとおりです。

機能	説明
Twitter モデレーション	Adobe Social は Twitter アカウントのツイート、返信およびリツイートを集めて、それらのアカウントを 1 つのアプリケーション上でモデレートできる、便利なツールです。
インラインリンクの短縮化	Facebook、Google+ および Twitter の投稿にインラインリンクを含める場合、テキストボックスの下に「追跡」ボタンが表示されます。この「追跡」ボタンをクリックすると自動的に短縮 URL が生成され、リンク追跡が有効になります。URL を追跡する場合、「キャンペーン」エレメントが表示され、投稿をキャンペーンに割り当てることができます。
投稿のテキスト方向の変更	Facebook、Google+ および Twitter の投稿時、テキストの方向アイコンをクリックすると、テキストの方向を変更できます。クリックするたびに、左から右方向と、右から左方向が入れ替わります。
新しいコンテストエレメント	アプリケーションビルダーに、新しいコンテストエレメントが多数追加されました。
コンテストに対する投票の制限	1 つのコンテストに対して 1 人のユーザーが投票できる回数に制限を設けることができます。

Social 2.1 リリースには、次の修正および機能強化が含まれています。

設定

- ・ユーザーがソーシャルのレポートの設定を行っているとき、分類が削除されるというメッセージが表示される問題を修正しました。このメッセージは、ユーザーが用語の eVar を変更したときにのみ表示されるようになりました。

レポート

- Social の概要ダッシュボードに表示される競合他社リストが、主な競合他社、「いいね！」の回数、アルファベット順という基準で並べ替えられるようになりました。
- 「レポートスイートの選択」で、管理者ユーザーだけでなく、ログインしているすべてのユーザーがレポートスイートの一覧を確認できるようになりました。
- 一部の既存キャンペーンについて、Social の概要ダッシュボードに「キャンペーン」リボンチャートが表示されない問題を修正しました。
- ダウンロードした csv レポートに発生する問題（元のままのデータが一部空白になる問題、潜在的な対象者が -1 または 1 と表示される問題、99 行しかダウンロードされない問題）を修正しました。
- Social で、追跡コード以外のキャンペーンデータがまったく表示されなくなる問題を修正しました。

コンテストエレメント

- エントリの説明エレメントに単語を 5 つしか入力できない問題を修正しました。
- エントリの説明エレメントのサイズ制限が適用されない問題を修正しました。説明を一度に表示しきれない場合はスクロールバーが表示されます。
- カルーセルの並び順が投票数の多い順である場合に、エントリ検索機能で正しく検索が行われない問題を修正しました。
- コンテストエレメントで「いいね！」の統計が追跡されない問題を修正しました。
- カルーセルのページネーションが 4 つ目のフレームを超えると正しく機能しない問題を修正しました。
- カルーセル内にコンテストのエントリが複数回表示される問題を修正しました。
- カルーセルに表示されないエントリがある問題を修正しました。
- カルーセルの並べ替えの基準が投票数であり、推奨結果によるフィルターが適用されている場合に、カルーセルが正しく機能しない問題を修正しました。
- チェーンを設定したコンテストが複数ある場合にコンテストマネージャーが正しく機能しない問題を修正しました。
- ユーザーがギャラリーを表示し、別の場所に移ってからギャラリーに戻った場合、投票が複数回送信される問題を修正しました。

フォームエレメント

- 電子メールエレメントに関するエラーメッセージを設定できるようになりました。
- 空白文字を入力して必須フィールドを省略できないように、フォームフィールドの機能を強化しました。

基本エレメント

- Sweepstakes のルールリンクエレメントで、書式設定コントロールが正しく機能しない問題を修正しました。

詳しくは、[Social ユーザーガイド](#)を参照してください。

DataWarehouse

DataWarehouse メンテナンスリリース（2012 年 10 月 19 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

- DataWarehouse におけるブラウザータイプのレポート内容が、より SiteCatalyst に適合するように改良されました。一般的でないブラウザーは「その他」として報告され、ブラウザーを検出できない場合は空の文字列（null）がレポートされます。
- トラフィック変数の大文字と小文字の区別について、DataWarehouse と SiteCatalyst との間に一貫性がない問題を修正しました。トラフィック変数で大文字と小文字を同一視する設定を行わない限り（[SiteCatalyst 15.4 メンテナンスリリース](#)を参照）、DataWarehouse では、ページ、チャネル、サーバー、カスタムリンク、ファイルのダウンロード数および離脱リンクの各変数に関して大文字と小文字が区別されるようになりました。

クリックストリームデータフィード

このメンテナンスリリースでは更新されていません。

最新の情報については、[クリックストリームデータフィード](#)のヘルプを参照してください。

ReportBuilder 4.3 メンテナンスリリース

ReportBuilder 4.3 メンテナンスリリース（2012 年 10 月 19 日）には、次の修正が含まれています。

- ヘルプの形式を、HTML で配布してインストールする形式から、標準的な[ブラウザー](#)形式に変更しました。これにより、リリース以外のタイミングでもアドビが必要に応じてヘルプコンテンツを更新できるようになりました。
- カスタムリンクレポートに、1 時間ごとの精度を追加しました。
- 外部キャンペーンレポートを更新し、クリックスルー指標のラベルが正しく表示されるようにしました。

詳しくは、[ReportBuilder ヘルプ](#)を参照してください。

Web サービス

Web サービスメンテナンスリリース（2012 年 10 月 19 日）には、いくつかの内部修正および次の機能強化が含まれています。

- 記事やフォーラム投稿に対するコメントが編集できるようになりました。
- 調査の詳細情報を取得するための *Survey.GetSurveyDefinition* API を追加しました。

Web サービスについて詳しくは、developer.omniture.com を参照してください。

AudienceResearch 2.7（日本未提供）

AudienceResearch 2.7 リリース（2012 年 10 月 19 日）には、次の機能強化が含まれています。

- コンテンツタイプに基づくプロパティ分類
- デジタル出版物およびモバイルアプリケーションのバックフィルデータ
- 複数号に関する内部および外部レポート
- 単一号に関する内部および外部レポート
- 雑誌号発売日の事前入力

詳細については、[AudienceResearch](#) を参照してください。

AudienceManager 3.6 メンテナンスリリース

AudienceManager 3.6 メンテナンスリリース（2012 年 10 月 19 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

- **アルゴリズムによるモデリング**：新しい一意の対象者を発見およびターゲティングするのに役立つ、自動データ解析を利用した新機能です。詳しくは、AudienceManager ユーザーガイドの[モデルに関する節](#)を参照してください。

SearchCenter メンテナンスリリース

SearchCenter メンテナンスリリース（2012 年 10 月 19 日）には、次の全般的な修正および機能強化が含まれています。

- 「管理」画面にデータが表示されず、「このレポートに反映されているデータは現在のところ不完全です」というメッセージが表示される問題を修正しました。

- データの並べ替え時、アドバンスフィルターに該当しない結果が表示される問題を修正しました。
- アドバンスフィルターで、意図したデータが返されない問題を修正しました。
- ブックマークに関して、周期的な日付が正しく機能しない問題を修正しました。
- ダッシュボードにレポートレットを表示できない問題を修正しました。
- イベントログレポートに、該当するデータの一部が表示されない問題を修正しました。
- 自然 / 有料キーワード比較レポートに項目数が正しく表示されない問題を修正しました。
- データの分類が「なし」になる問題を修正しました。
- アカウントレベルとキャンペーンレベルとの間で、レポートのデータに食い違いが生じる問題を修正しました。
- 一括インポート／エクスポート処理で、キャンペーン名の前にエンジン名が付加される問題を修正しました。
- 複数の広告グループをエクスポートし、組み合わせてレポートに使用する場合に、指標に差異が生じる問題を修正しました。数値が、広告グループを個別にエクスポートすることで得られる値と一致していませんでした。
- キーワードのカスタムグループ割り当てが「管理」に表示されない問題を修正しました。
- ユーザーがランディングページのテストを削除できなくなる問題を修正しました。
- 自動キャンペーン作成機能で、「重複するソースコンテンツを無視します」オプションが無視され、後続の FTP ファイルを処理できなくなる問題を修正しました。
- 入札ルールが評価および処理されない問題を修正しました。
- 「管理」にテキスト広告が重複して表示される問題を修正しました。

この SearchCenter メンテナンスリリースには、アカウントに特化した次の修正が含まれています。

Microsoft Bing

- SearchCenter が Bing ホストと接続できない問題を修正しました。

Yahoo! JAPAN

- 自動キャンペーン作成機能が Yahoo! Japan に対して正しく動作しない問題を修正しました。
- Yahoo! Japan アカウントにおいて、データの取得エラーが発生する問題を修正しました。

詳しくは、[SearchCenter ユーザーガイド](#)を参照してください。

Test&Target

Test&Target 1:1 は更新され、次の機能が追加されました。

機能	説明
オファーおよびモデリンググループレベルにおける回答の重み付け	個々のオファーおよびモデリンググループごとに、マーケティング担当者が、そのオファーに関する「価値」をマークすることができます。この重み付けは、価値の高いオファーを、価値の低いオファーよりも高い頻度で表示させるために使用します。
任意の単一ステップに対する最適化	マーケティング担当者は、1つのキャンペーン成功指標を選択してモデルの最適化に使用する一方で、レポート用途のために、その成功指標の枠を超えて訪問者の行動を追跡し続けることができます。これにより、提供コンテンツに近いアクションに対してモデルを最適化しつつ、そのキャンペーンに関するコンバージョンの最終的な ROI をはっきりと把握できます。この機能は 1:1 キャンペーンにも、最適化キャンペーンにも適用されます。

最新の情報については、[Test&Target の新機能](#)に関するページを参照してください。

Genesis 3.1

Genesis 3.1 には、次の機能強化および修正が含まれています。

- Dev Center で処理ルールの追加、編集および削除を行う機能を追加しました。

注意: 処理ルールを作成および編集するには、[認定](#)を取得する必要があります。

- ウィザードで変数のマッピングを行うときに、変数名をマッピングされた名前（わかりやすい名前）に変更することなく維持するかどうかを指定できるようにしました。
- **その他のアクション / SiteCatalyst のレイアウト**を編集をクリックするとセッションが終了し、再度ログインする必要が生じる問題を修正しました。
- Dev Center に、新製品を追加するときにメニュー名を指定できる機能を追加しました。
- Dev Center で新製品を編集するときに、レポートのタブで「**サンドボックスに移動**」をクリックするとエラーが発生する問題を修正しました。
- 製品統合の中の「サポートチケットを作成」ページに、電子メールの確認を追加しました。
- Atlas DMT 統合の手順 2 が表示されない問題を修正しました。

詳しくは、[Genesis ヘルプ](#)を参照してください。

Insight 5.5

Insight の最新のリリースノートおよびドキュメントについては、[Insight 製品ドキュメント](#)を参照してください。

Search&Promote 8.9.2（日本未発売）

このリリースでは更新はありません。

Search&Promote の最新ドキュメントについて詳しくは、[Search&Promote ドキュメントのホームページ](#)を参照してください。

Survey 3.4

Survey 3.4 リリースには、次の新機能が含まれています。

機能	説明
質問通知の有効化	調査の質問または回答についての通知を有効化する機能です。通知のトリガーとなる質問とそれに対する答えを選択できます。条件が満たされた場合の処理としては、電子メールメッセージを送信することも、JavaScript の関数を実行することも可能です。
調査の定義 API	調査の定義 API を使用すると、ある特定の調査に関する定義をプログラムで取得できます。

Survey 3.4 リリースには、次の修正および機能強化が含まれています。

- ・ 予定された調査の日付が変わってしまう問題を修正しました。
- ・ ユーザーが「編集を有効にする」をクリックしても調査が一時停止しない問題を修正しました。

詳しくは、[Survey ユーザーガイド](#)を参照してください。

Recommendations 2.10

Recommendations の最新ドキュメントについて詳しくは、[Recommendations の新機能](#)に関するページを参照してください。

Scene7

Scene7 の最新のリリース情報について詳しくは、[Scene7 Publishing System Release Notes](#) を参照してください。

Publish（日本未発売）

Publish の最新のリリース情報について詳しくは、『[Publish Release Notes](#)』を参照してください。

重要：このページの内容は、毎月のリリースで変更される場合があります。定期的にアクセスして、最新情報を確認してください。

Copyright © 2017 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved.

本ドキュメントを利用した場合、[利用条件](#)および[オンラインプライバシーポリシー](#)に同意したものと見なされます。

Adobe Systems Incorporated products and services are licensed under the following Netratings patents:

5,675,510, 5,796,952, 6,115,680, 6,108,637, 6,138,155, 6,643,696, and 6,763,386



Marketing Cloud リリースノート

Marketing Cloud™ の最新リリースおよびメンテナンスリリース情報について説明します。

2012 年 11 月 9 日

- [Marketing Cloud](#)
- [ドキュメントの変更点](#)
- [SiteCatalyst 15.4 メンテナンスリリース](#)
- [SiteCatalyst 14.9 メンテナンスリリース](#)
- [Social 2.1 メンテナンスリリース](#)
- [AppMeasurement およびモバイル](#)
- [Discover 3.1 メンテナンスリリース](#)
- [Genesis 3.1 メンテナンスリリース](#)
- [DataWarehouse](#)
- [クリックストリームデータフィード](#)
- [ReportBuilder 4.3 メンテナンスリリース](#)
- [Web サービス API](#)
- [AudienceResearch 2.8](#)（日本未提供）
- [Search&Promote 8.9.3](#)（日本未発売）
- [AudienceManager メンテナンスリリース](#)
- [Insight 5.5](#)
- [Recommendations 2.10](#)
- [Scene7](#)
- [SearchCenter 4.4 メンテナンスリリース](#)
- [Survey 3.4 メンテナンスリリース](#)
- [Test & Target 3.1](#)

Marketing Cloud

「Digital Marketing Suite」は、「Marketing Cloud」に名称が変更されました。詳しくは、アドビの [Marketing Cloud](#) ページを参照してください。

ドキュメントの変更点

[Marketing Cloud](#) のユーザーおよび管理者のためのコンテンツリソースとして、分析リファレンスを公開しました（日本語訳は後日の公開となります）。このリファレンスには次のトピックが含まれま

す。

- ・ 管理コンソールヘルプ
- ・ データ収集および変数
- ・ レポートの説明
- ・ 指標の説明
- ・ プラグイン
- ・ 用語集

このリファレンスは定期的に更新され、主要なリソースとして展開していきます。頻繁にご利用いただき、フィードバックをいただければ幸いです。

SiteCatalyst 15.4 メンテナンスリリース

SiteCatalyst 15.4 メンテナンスリリース（2012 年 11 月 9 日）には、次の機能改善が含まれています。

機能	説明
TagManager	2012 年 11 月 2 日に、SiteCatalyst のすべてのお客様に TagManager へのアクセスを提供しました。TagManager は、Adobe Marketing Cloud 製品のタグ管理ツールとして無償で使用できます。 TagManager を参照してください。

修正点

- ・ デバイスレポートで実訪問者を表示している場合、別のページを選択したときにデータが繰り返し表示される問題を修正しました。
- ・ Adobe Social を有効にしたレポートスイートのトラッキングコードレポートで追加できる指標が限定される不具合を修正しました。
- ・ SiteCatalyst 15 への移行日を含む訪問別滞在時間レポートをトレンド表示すると値が正しく表示されない不具合を解決しました。
- ・ SiteCatalyst 15 への移行日を含むトレンドレポートで、精度が正しく適用されない不具合を解決しました。
- ・ 2012 年 8 月のメンテナンス以降、ページに名前を付けるの変更内容が正しく適用されないことがある不具合を解決しました。
- ・ 画面の解像度レポートに、「1680 x 1050」、「1366 x 768」、「1920 x 1080」の行項目を追加しました。
- ・ ヒエラルキー変数をトレンド表示するとタイムアウトする不具合を修正しました。

SiteCatalyst 14.9 メンテナンスリリース

SiteCatalyst 14.9 メンテナンスリリース（2012 年 11 月 9 日）には、次の機能改善が含まれています。

- 画面の解像度レポートに、「1680 x 1050」、「1366 x 768」、「1920 x 1080」の行項目を追加しました。

Social 2.1 メンテナンスリリース

Social メンテナンスリリース（2012 年 11 月 15 日）には、次の新機能と強化された機能が含まれています。

機能	説明
Twitter モデレーションでの検索の保存	Social での Twitter モデレーション機能の使用時に、検索を保存したりすばやく読み込むことができるようになりました。
Twitter モデレーションでのモデレーションステータスに基づくフィードのフィルタリング	既読、未読、フラグ付き、返信済みなどのステータスに基づいて、フィードにあるツイートを表示または削除します。
Twitter モデレーションでのエスカレーションワークフロー	ツイートを組織内の個人に割り当て、フォローアップや問題解決が行われるようにします。
Twitter モデレーションでのダイレクトメッセージの取得	ユーザーに適切な権限がある Twitter アカウントのダイレクトメッセージを Social に取り込みます。

Social メンテナンスリリース（2012 年 11 月 9 日）には、次の新機能と強化された機能が含まれています。

機能	説明
Facebook のターゲット設定	Adobe Social で、人口統計的なターゲット設定を使用して Facebook コンテンツを公開できます。
トラッキングコードのカスタマイズ	独自のプレフィックスと日付（オプション）を使用して、トラッキングコードをカスタマイズできます（例：「mycampaign_20121018_1234」）。
ブラックリストに記載された用語	ブラックリストに記載された用語リストを追加しました。このような用語は単一で最初用語として使用できません。

機能	説明
ユーザー、グループ、権限の同期	Adobe Marketing Cloud と Adobe Social 間で、ユーザー、グループおよび権限の同期が改善されました。この機能を有効にすると情報が同期され、ユーザーとグループの作成や編集を 2 か所（管理コンソールと Social）で行う必要がなくなります。
Twitter での画像の公開	Adobe Social を使用して、画像を Twitter に公開できます。

詳しくは、[Social の新機能](#)に関するページを参照してください。

修正点

- Facebook のストリームアプリの公開時にサムネールが見つからない問題を修正しました。
- Facebook の投稿に、2 つの共有リンクが表示される問題を修正しました。
- bit.ly リンクのキャンペーンパラメーターが失われる問題を修正しました。
- レポートの指標セクターに有効な指標が一部表示されない問題を修正しました。

AppMeasurement およびモバイル

JavaScript を除くすべてのプラットフォーム向け AppMeasurement ライブラリが、[Developer Connection](#) でホストされるようになりました。最新の JavaScript 版 AppMeasurement ライブラリと、ユーザーの保存したコードアーカイブは、従来どおり[管理コンソール / コードマネージャー](#)からダウンロード可能です。

JavaScript AppMeasurement

このメンテナンスリリースでは更新されていません。

その他のプラットフォームにおける AppMeasurement

次に示すプラットフォームにおける AppMeasurement のリリース履歴については、[AppMeasurement のリリース履歴](#)を参照してください。

- JavaScript
- iOS
- Android
- Flash-Flex
- Windows Phone、Xbox、Silverlight および .NET
- BlackBerry
- Java
- PHP
- Symbian

Discover 3.1 メンテナンスリリース

Discover 3.1 メンテナンスリリース（2012 年 11 月 9 日）には、次の機能改善が含まれています。

- セグメントおよび指標で、「名前を付けて保存」をクリックすると、新規保存されるのではなく元のアイテムが上書きされる問題を修正しました。
- 「毎日」の精度を使用した表の作成時に、表ビルダーの日付範囲の最初の日が含まれていませんでした。
- セグメントで「リファラータイプ」の使用時に言語が日本語から英語に戻る問題を修正しました。
- トレンドラインがフォールアウトレポートに表示されない問題を修正しました。この問題は、カレンダーで「月」が選択されている場合に発生していました。
- グラフのオプションの問題を修正しました。ツールパネルが水平方向にドラッグされ、サイズが大きすぎる場合に、グラフのオプションパネルが表示されませんでした。

[Discover の新機能](#)に関するページを参照してください。

Genesis 3.1 メンテナンスリリース

Genesis 3.1（2012 年 11 月 9 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

- ウィザード: ExactTarget 統合を非アクティブ化したときにエラーが発生する、イベントマッピングの問題を修正しました。
- Dev Center: Dev Center でオプションの eVar または prop での分類の作成が可能になる問題を修正しました。この問題が発生したときに示される警告を追加しました。
- Dev Center: 分類で「数値」または「数値 2」を下位分類として選択したとき、選択が「テキスト」に戻る問題を修正しました。
- Dev Center: 製品のプレビュー時に発生する、ページが見つからないエラーを修正しました。
- Dev Center: 製品を複製したとき、分類および計算指標が削除される問題を修正しました。
- Dev Center: 複数の製品情報フィールドに非 ASCII 文字が含まれる場合、製品の編集時に発生するエラーを修正しました。

Genesis の最新のリリース情報については、[Genesis の新機能](#)を参照してください。

DataWarehouse

DataWarehouse メンテナンスリリース（2012 年 11 月 9 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

- レポートに JavaScript を含めた場合、以前までは「0」などの数値がレポートされていましたが、今回のメンテナンス以降は SiteCatalyst レポートと同様に有効（enabled）もしくは無効（disabled）とレポートされるようになりました。

これまでのリリースノートについては、[DataWarehouse リリースノート](#)を参照してください。

クリックストリームデータフィード

このメンテナンスリリースでは更新されていません。

最新の情報については、[クリックストリームデータフィードのヘルプ](#)を参照してください。

ReportBuilder 4.3 メンテナンスリリース

ReportBuilder 4.3（2012 年 11 月 9 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

- ワークブックがスケジュールされているとき、日付のデータが見つからない問題を修正しました。
- 指標のマッピングを改善し、ReportBuilder で特定の計算指標が使用できるようにしました。
- カスタムの日付でリクエストを作成するときの有効性チェックを追加しました。カスタムの日付が無効な場合、ReportBuilder で日付が無効だという警告が表示されます。
- スケジュールされたリクエストの有効性を確認するために、リクエストのスキャン機能を追加しました。

これまでのリリースノートについては、[ReportBuilder リリースノート](#)を参照してください。

Web サービス API

Web サービスメンテナンスリリース（2012 年 11 月 9 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

次のパラメーターを、Report.GetReport が返す Report.ReportResponse データタイプに追加しました。

- waitSeconds - このレポートが実行される前にキューで待機した時間（秒）。この値が高い場合は、1 つの会社に対するレポート要求が多いことを示しています。
- runSeconds - このレポートがデータを処理して返すまでにかかった時間（秒）。この値が高い場合は、レポートが複雑であるか日付範囲が広いことを示しています。

ReportSuite.getNavigationMenu および ReportSuite.saveNavigationMenu を管理 API に追加しました。

Web サービス API について詳しくは、developer.omniture.com を参照してください。

AudienceResearch 2.8（日本未提供）

AudienceResearch 2.8 を使用すると、パブリッシャーはデジタル出版物やモバイルアプリケーションに関する人口統計情報の自己報告を行うことができます。

詳しくは、[AudienceResearch](#) を参照してください。

Search&Promote 8.9.3（日本未発売）

Adobe Search&Promote 8.9.3（2012 年 11 月 2 日リリース）には、次の新機能、機能強化および修正が含まれています。

新機能および拡張機能	説明
Facet Rail	「 Facet Rail 」オプションが追加され、ファセット群およびファセット名の順序をより詳細（数順、アルファベット順）に制御できるようになりました。 「Facet Rail」について を参照してください。
ネストされたファセット	ネストされたファセットの代替の並べ替えへのサポートを追加しました。 「Facet Rail」について を参照してください。
Notes フィールド	ランキングルールおよびルールグループの定義で使用する Add Ranking Metric ダイアログボックスおよび Edit Ranking Metric ダイアログボックスに、複数行の「Notes」フィールドを追加しました。 ランキングルールのメモは、Define Ranking Rules ページに表示されます。ルールグループのメモは、定義の編集時に表示されます。 ランキングルールについて を参照してください。
ビジネスルール	ランディングページのサポートを改善しました。ビジネスルールで新しい「 Remove All Results 」オプションを使用して自然検索の結果を削除できるようになりました。 この新しいオプションを、他のビジネスルールのアクションと組み合わせて使用し、「定型化されたランディングページ」を作成します。つまり、ビジネスルールのアクションだけを使用してページのコンテンツを作成する場合は、「自然」検索の結果を破棄する必要があります。 新しいビジネスルールの追加 または ビジネスルールの編集 を参照してください。

新機能および拡張機能	説明
バナーおよびビジネスルール	サポートのオプションを追加し、バナーを参照しているビジネスルールがライブにプッシュされたとき、バナーをライブにプッシュすることを条件付きで解除できるようにしました。

修正点

- Stage インデックスがある場合、ビジネスルールの動作に一貫性がなくなる問題を修正しました。
- 自動ランキングルールが、定型化されたランディングページに適用されるようになりました。
[ランキングルールのオプション](#)を参照してください。
-
- `promosearch.cgi` がプロモーションを返さない問題を修正しました。
[検索について](#)を参照してください。
- 多数のバナーを参照したプッシュルールが失敗する場合がある問題を修正しました。
[バナーについて](#)を参照してください。
- 「**Did You Mean**」の検索クエリーのキャッシュが無効になりました。
[「Did You Mean」について](#)を参照してください。

Search&Promote の最新ドキュメントについては、[Search&Promote ドキュメントホーム](#)を参照してください。

AudienceManager メンテナンスリリース

AudienceManager メンテナンスリリース（2012 年 11 月 9 日）には、次の機能強化および修正が含まれています。

- **DIL API:** `GA.init` を追加しました。これはいくつかの Google Analytics 関数呼び出しのデータを AudienceManager に送信できるモジュールです。[DIL モジュール](#)を参照してください。
- **Auditude データの統合:** この統合パスを使用して、AudienceManager のセグメントデータを Auditude に送信します。[AudienceManager - Auditude データ統合ガイド](#)を参照してください。

Insight 5.5

Insight の最新のリリースノートおよびドキュメントについては、[Insight 製品ドキュメント](#)を参照してください。

Recommendations 2.10

Recommendations の最新ドキュメントについて詳しくは、[Recommendations の新機能](#)に関するページを参照してください。

Scene7

Scene7 の最新のリリース情報について詳しくは、[Scene7 Publishing System Release Notes](#) を参照してください。

SearchCenter 4.4 メンテナンスリリース

SearchCenter メンテナンスリリース（2012 年 11 月 9 日）には、次の全般的な修正および機能強化が含まれています。

- ・「管理」でアドバンスフィルターを適用したときに正しく読み込めない問題を修正しました。
- ・一括エクスポート機能を使用して、各キーワードの最初のページの最低入札額をエクスポートできない問題を修正しました。
- ・キャンペーンのコピー機能で、4 つの複製キャンペーンが作成される問題を修正しました。
- ・アドバンスフィルターの機能を強化し、2 つの数値間の範囲を検索するときに負の数を使用できるようにになりました（-3 と 1 など）。

詳しくは、[SearchCenter ユーザーガイド](#)を参照してください。

Survey 3.4 メンテナンスリリース

Survey メンテナンスリリース（2012 年 11 月 9 日）には、次の新機能が含まれています。

機能	説明
好感度分析	オプションとして、レポートスイートの好感度分析を無効にすることができます。詳しくは、アドビのアカウントマネージャーにお問い合わせください。

詳しくは、[Survey ユーザーガイド](#)を参照してください。

Test & Target 3.1

この Test&Target リリース（2012 年 11 月 9 日）には、次の機能強化が含まれています。

機能	説明
----	----

機能	説明
再利用可能なセグメント	セグメントにより、特定の条件を満たす訪問者のキャンペーンをターゲティングできます。セグメントは、Test&Target で、ターゲティングが可能な対象に使用されます。キャンペーンをターゲティングするためには、セグメントの一覧から再利用可能なセグメントを選択するか、キャンペーン専用のセグメントを作成します。詳しくは、 セグメント に関するページを参照してください。
強化された日付選択	新しいカレンダーベースの日付と時間セレクターにより、キャンペーン作成処理において異なるキャンペーンをより簡単にスケジュールできるようになりました。 キャンペーンの開始日と終了日 を参照してください。
レポートのデフォルトホストグループ	実際の実稼動ホストを、デフォルトの「Production（実稼動）」ホストグループではなく、新しいホストグループにグループ分けできるようになりました。これによりレポート作成がより効率的になります。 レポート用のデフォルトホストの設定 に関するページを参照してください。
新しい HTML オファァー API	新しい API により、HTML オファァーを作成、取得およびリスト化できます。 https://developer.omniture.com/ja_JP/documentation/target/r-test-and-target-api-sample-code を参照してください。
強化された GeoTargeting インターフェイス	GeoTargeting がサイトで有効になっている場合、オフラインの CSV ファイルを使用せずに、スマート検索ドロップダウンメニューボックスや選択プロセスから GeoTargeting ルールを選択できます。 地域に基づくターゲット設定 に関するページを参照してください。

機能	説明
更新された利用可能なソーシャルターゲット	利用可能なソーシャルターゲットは、現在のトレンドを反映するように更新されました。例えば、Pinterest がターゲットとして追加されました。 ターゲット設定インターフェイス を参照してください。
強化されたキャンペーン作成 API 検証	強化されたこのキャンペーン作成 API 検証によって、エラーメッセージがより明確になりました。

Test&Target 1:1 は更新され、次の機能が追加されました。

機能	説明
オファーおよびモデリンググループレベルにおける回答の重み付け	個々のオファーおよびモデリンググループごとに、マーケティング担当者が、そのオファーに関する「価値」をマークすることができます。この重み付けは、価値の高いオファーを、価値の低いオファーよりも高い頻度で表示させるために使用します。
任意の単一ステップに対する最適化	マーケティング担当者は、1つのキャンペーン成功指標を選択してモデルの最適化に使用する一方で、レポート用途のために、その成功指標の枠を超えて訪問者の行動を追跡し続けることができます。これにより、提供コンテンツに近いアクションに対してモデルを最適化しつつ、そのキャンペーンに関するコンバージョンの最終的な ROI をはっきりと把握できます。この機能は 1:1 キャンペーンにも、最適化キャンペーンにも適用されます。

重要: このページの内容は、毎月のリリースで変更される場合があります。定期的アクセスして、最新情報を確認してください。

Copyright © 2017 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved.

本ドキュメントを利用した場合、[利用条件](#)および[オンラインプライバシーポリシー](#)に同意したものと見なされます。

Adobe Systems Incorporated products and services are licensed under the following Netratings patents:

5,675,510, 5,796,952, 6,115,680, 6,108,637, 6,138,155, 6,643,696, and 6,763,386

